

6	文 学 部
---	-------

〔教育研究上の目的〕

高度な専門教育と質の高い学術研究に基づいて、人文教養の本質である人間探究を行い、もって人類の精神的遺産を将来に継承し、世界と人間を真に理解する力を養うこと

〔人材養成の目的〕

分析力・理解力・表現力の陶冶に基づいて、世界と人間の本質を洞察する根源的な知性を養い、自己実現の自覚をもちつつ主体的に思考し、世界に寄与する自律的人間を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は、哲学・思想・歴史・文学・文化・芸術・情報・身体などを、人文学の基盤にある人間の尊厳とのかかわりのなかで研究します。人文教養を涵養することで、社会のさまざまな分野で未来を創造できる自律的な人間を養成します。また、高度な専門教育と質の高い学術研究の成果を活かして、広く社会と世界に貢献できる人を育てます。学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めており、以下の卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

- 1.人間の歴史・文化が集約された資料・情報を、自らの力で批判的に分析・解釈・評価する能力
- 2.人文教養の基盤である人間性・人格性について深く考察し、十分な裏付けに基づいた自らの意見を他者に分かりやすく表現する能力
- 3.日本語、外国語を問わず、言語とそれが使われる文化に対する深い理解に基づいた高度なコミュニケーション力
- 4.人文教養を、社会生活、職業生活、市民生活、ひいては人生そのもの実践的かつ創造的に役立てる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では、ディプロマ・ポリシーに沿って、専門分野別の学科編成をとっています。各専門分野を学ぶ学生ひとりひとりの関心を重視し、人格的關係に基づいた指導を行います。質の高い、一貫したカリキュラムを通して、学生と教員が一体となって、「人間を考える学問」としての人文学研究に取り組むことができるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

- 1.学部の初年次研修で、基礎的な人文学研究の特徴・勉学態度・表現方法などを指導する。
- 2.初年次から、各分野の専門教育をカリキュラムに含め、卒業時まで充実した一貫教育を行う。
- 3.少人数授業やゼミナールによって、学生の自主性・分析力・理解力・表現力・対話力を集中的に養う。
- 4.全学共通の外国語科目に加えて、各学科の専門的な語学教育を徹底して行う。
- 5.全学科で卒業論文を必修科目として、長期間にわたる個人指導を行い、総合的な学習到達度を判定する。
- 6.学科科目とは別に学科横断型のプログラムを設け、各学科の専門領域を超えた人文学の知見を広める機会を設ける。

文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、2015年度から「横断型人文学プログラム」(Interdepartmental Humanities Program) を開設した。指定された科目を履修し、所定の単位を取得すると、大学からの「プログラム修了認定証」が授与される。なお、14年次生以前の学生が履修を希望する場合は、末尾 (p.209) を参照すること。

1. 横断型人文学プログラムとは

本プログラムの目的は、文学部の学生が、人文学的問題意識をコアにしなが、学科の専門の枠を超えて、興味のあるテーマについて研究する機会を提供することであり、以下のような特徴がある。

- ・「共通基礎科目」で、文字情報に限らない広義のテキストの読み解きの方法と、グローバルな世界での文化交渉の場において起きる現象の理解を深める。
- ・学生が興味のある分野を選択し、コースごとに指定された「個別選択科目」を履修することで、当該分野の基礎知識を身に付ける。
- ・「プロジェクト・ゼミ」では、専門が異なる学生との意見交換を通し、複眼的な視点から参加者が特定の問題を追究し、その成果をまとめるよう促すことで、主体的に問題を発掘・解決するアクティブ・ラーニングの環境を提供する。
- ・机上の学びに終わらず、教室の外での活動や実地体験（自分の目で見ること）を重視する。

2. 開設コースについて

「身体・スポーツ文化論」「芸術文化論」「ジャパノロジー」の3コースがある。

身体・スポーツ文化論コース

「運動競技」のイメージが強い「スポーツ」であるが、その語源は紀元前5世紀頃のラテン語 *deportare* (心と身体を非日常に運ぶ、遊ぶ) にまでさかのぼり、国際オリンピック委員会の公認スポーツにはチェスやブリッジも含まれる。つまり、私たちはスポーツと無関係ではいられないのである。一方「身体」は、誰もが一生を共にしながら、客観視の難しい存在であり、非言語コミュニケーションメディアとしても大きな影響力を持っている。このような身体とスポーツの文化を学ぶことは、国際的教養への広がり、人間の生活を真に豊かに充実させていくこと(厚生)につながる。本コースでは、身体とスポーツの文化を人文学の研究対象として取り上げ、多角的かつ総合的に考えていく。

芸術文化論コース

多種の芸術があふれる今日の世界では、その深く多様な解釈を可能にする高度な教養が求められる。本コースでは、人文学的教養によって現代社会における芸術文化の推進に貢献するための実践的な方法を探っていく。舞台、美術、音楽などの芸術文化領域で、自らが国際的教養をそなえた鑑賞者となるにとどまらず、文学部で身につける総合的な知識を、地域社会の芸術文化・教育活動等に活かし、芸術の創造・受容・普及に生産的にかかわることのできる人材となることをめざす。芸術を「読み解く」経験を積む以外にも、芸術をめぐる評論、プロデュース、キュレーション、アーカイブなどの分野の基礎的な知識を得る機会も提供する。

ジャパノロジー・コース

本コースの目的は、自明のものと考えがちな「日本文化」を、内からの視座/外からの視座で捉えなおし、再創造することにある。「内から」は、日本列島内部における多様性に注目する。日常的に使用している言葉から、衣食住、ものの感じ方や考え方に至るまで、列島各地には一括りにできない独自性が存在する。また「外から」は、世界における日本イメージの多様性を検証する。日本に対するヨーロッパ、アメリカ、アジアの視線は、それぞれ異なった固有性を持っている。それらは一体何に由来し、いかなる思いの込められたものなのか。諸外国の研究者の日本像の検討、伝統的な知識・技術や芸能を担う人々との時間の共有、フィールドワークなどによって培われる経験を通して、新たな日本の〈素顔〉を求めらる。

3. 受講対象者

2015年度以降入学の学生が対象となる。

- * 「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は（注1）、2014年度以前の入学者の受講も認めるが、「プログラム修了認定証」取得のためではなく、従来の選択科目としての履修となる。また、履修定員が定められている科目で、受講希望者が定員を超えたものについては、2015年度以降入学の学生が優先される。
- * 「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は、他学部の学生の履修も認めるが、履修定員が定められている科目で、受講希望者が定員を超えたものについては、文学部の学生が優先される。
- * 「プロジェクト・ゼミ」については、履修条件を満たした2015年度以降入学の他学部学生の履修も認める。また、必要単位を修得した場合には「プログラム修了認定証」も授与される。

（注1）：横断型人文学プログラムに特化して開講される科目（p.206～p.207の7. (2)の科目表参照）

4. プログラム修了認定証

必要単位（計18単位）を修得した者には、「プログラム修了認定証」が授与される。取得の手続きに関する詳細はLoyola掲示板および文学部ホームページ上で9月半ば頃に告知する。

5. プログラム受講・履修上の注意

【19年次生以降】

- ・プログラム修了のために履修した科目の単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり、各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができる。なお、プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も、履修した科目の単位は、上記の場合と同様の扱いとなる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は、「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」には、履修条件と選抜がある（以下6.-(3)の該当箇所を参照）。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は、参加希望者が少ない場合には内容を変更することがある。

【18年次生以前】

- ・プログラム修了のために履修した科目の単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり、各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができる。なお、プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も、履修した科目の単位は、上記の場合と同様の扱いとなる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は卒業要件に算入されない。
- ・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は、「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められる。
- ・「プロジェクト・ゼミ」には、履修条件と選抜がある（以下6.-(3)の該当箇所を参照）。
- ・「プロジェクト・ゼミ」は、参加希望者が少ない場合には内容を変更することがある。

6. 科目種別と履修形態

(標準配当表)

科目種別	履修形態	1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通基礎科目 (4単位)	プログラム 必修	テキストを読む 文化交渉入門		2	2				
個別 選択 科目	プログラム開講 科目 (6単位)	プログラム 選択必修	選択したコースのプログラム開講科目から 6単位を履修 *2						6
	プログラム 指定科目 および 自由選択科目 (6単位)*1	プログラム 選択	選択したコースの科目から履修 A群：プログラム科目 ・「プログラム開講科目」*2 ・「プログラム指定科目」 B群：自由選択科目						6
プロジェクト・ゼミ (2単位)	プログラム 選択必修					プロジェクト・ゼミ (選択し たコースから1科目を履修)		2	

*1. 履修可能年次については、科目によって異なり、1年次から履修できるものもある。

*2. プログラム選択必修科目を6単位以上履修した場合、その超過分をプログラム選択の科目の単位として算入できる。

(1)共通基礎科目

ア. 履修年次 1～2年次

イ. 履修区分 プログラム必修科目

* プロジェクト・ゼミの履修を希望する場合は2年次末までに4単位を修得する必要がある。同一科目の重複履修は不可。

ウ. プログラム修了に必要な単位数 計4単位

エ. 開講科目

・「テキストを読む」(春学期 / 2単位)

・「文化交渉入門」(秋学期 / 2単位)

(2)個別選択科目

ア. 履修年次 2～4年次 (一部科目は1年次生も履修可)

イ. 履修区分 「プログラム開講科目」はプログラム選択必修科目

「プログラム指定科目」(注2)はプログラム選択科目

(注2)：文学部および他学部で開講されている科目のうち、プログラムの各コースで指定されたもの

(p. 207 以下の 7. (3)の科目表参照)

ウ. プログラム修了に必要な単位数 計12単位

* 選択したコースの「プログラム開講科目」(選択必修)を6単位以上修得しなければならない。

エ. 開講科目

下記のAあるいはBの科目群から選択する。

A群 プログラム科目・・・選択したコースの「プログラム開講科目」および「プログラム指定科目」

B群 自由選択科目・・・プログラム科目以外に履修した科目で、選択したコースの内容に合致する科目があれば、それを申告する。そしてそれがプログラム運営委員会で認定されれば、自由選択科目となる。

(認定申請の方法については、文学部で配布する「文学部横断型人文学プログラム履修ガイドブック」を参照すること。)

学部共通
哲
史
国 文
英 文
ドイツ 文
フランス 文
新 聞

(3)プロジェクト・ゼミ

ア. 履修学年 3年次以上（履修条件による制限あり）

イ. 履修区分 プログラム選択必修

ウ. プログラム修了に必要な単位数 2単位

エ. 開講科目 (p.207の7.(2)の科目表参照)

- ・「プロジェクト・ゼミ（身体・スポーツ文化論コース）」
- ・「プロジェクト・ゼミ（芸術文化論コース）」
- ・「プロジェクト・ゼミ（ジャパノロジー・コース）」

オ. 履修条件

* 「プロジェクト・ゼミ」を履修するためには以下の①～④を満たしている必要がある。

- ① 3年次生以上
- ② 2年次末までに「共通基礎科目」（4単位）を修得済み、または修得見込みの者
- ③ 申請時のGPAが2.5以上
- ④ 以下カの書類審査に通った者

カ. 選考時期および履修申請方法

オの①～③の履修条件を満たした者は、春学期ゼミを希望する場合は前年度の1月に、秋学期ゼミを希望する場合は当該年度の7月に、成績表および履修動機、履修計画等を記載した申請書類を提出すること。プログラム運営委員会で審査し、選考結果を学生へ通知する。

提出締切日：2022年度秋学期ゼミの場合：2022年7月19日（火）

2023年度春学期ゼミの場合：2023年2月28日（火）

提出先：文学部長室（7号館10階）

申請用提出書類、選考通過後の履修登録方法等詳細については、「【2022年度版】文学部横断型人文学プログラム履修ガイドブック」を参照のこと。ガイドブックは、2022年4月以降、文学部長室で入手可能である。

また、文学部ホームページ (<https://www.sophia-humanities.jp>) でも必要事項を掲示する。

上記募集で人数的に十分な余裕がある場合、追加募集をすることがある。その時期および応募要領は、Loyola 掲示板（学科・専攻別掲示板）と文学部ホームページに掲示する。

キ. 2022年度に限り、芸術文化論コースの以下のゼミについてはジャパノロジー・コース修了を希望する者が履修をした場合、ジャパノロジー・コースのプロジェクト・ゼミ科目として認定する。

科目コード：122101

科目名：プロジェクト・ゼミA(芸術文化論コース)

担当者：福井 辰彦

開講期：春学期

2022年度に限り、ジャパノロジー・コースの以下のゼミについては芸術文化論コース修了を希望する者が履修をした場合、芸術文化論コースのプロジェクト・ゼミ科目として認定する。

科目コード：123103

科目名：プロジェクト・ゼミC(ジャパノロジー・コース)

担当者：小松原 由理

開講期：春学期

7. プログラム科目一覧

(1) 共通基礎科目

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
共通基礎科目 (プログラム必修)	120010	HUM201-12j00	テキストを読む	2	春	コーディネータ 西 能史	1・2		輪講, [150名]
	120011	HUM202-12m00	文化交渉入門	2	秋	コーディネータ 本廣 陽子	1・2		輪講, [150名]

(2) プログラム開講科目

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目 (プログラム選択必修)	身体・スポーツ文化論コース	121003	HUM301-12j00	世界のスポーツ・身体文化論	2	春	* 瀬戸 邦弘	2～4	隔年開講, [90名]
		121004	HUM302-12j00	東洋身体文化論	2	秋	* SORI DOVAL Maja	2～4	隔年開講, ジャパノロジー・コースと共通, [40名]
		121005	HUM303-12j00	身体・スポーツ・社会 I	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講
		121006	HUM304-12j00	身体・スポーツ・社会 II	2	秋	コーディネータ 鈴木 守	2～4	輪講, 隔年開講, [60名]
		121007	HUM305-12j00	身心論	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講
		121008	HUM306-12j00	舞踊文化論	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講, 芸術文化論コースと共通
	芸術文化論コース	122001	HUM307-12j00	舞台芸術の世界	2	春	コーディネータ 博多 かおる	2～4	輪講, 3年に1度開講, [120名]
		122002	HUM308-12j00	音楽文化論	2	秋	* 周東 美材	2～4	3年に1度開講
		122009	HUM312-12j00	芸術・メディアとアーカイブ	2	休講		2～4	輪講, 3年に1度開講
		121008	HUM306-12j00	舞踊文化論	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講, 芸術文化論コースと共通
		122010	HUM313-12j00	美術文化論	2	休講		2～4	3年に1度開講
		122006	HUM309-12j00	造形芸術の世界	2	休講		2～4	輪講, 3年に1度開講
		122007	HUM310-12j00	映像文化論	2	休講		2～4	3年に1度開講
		122008	HUM311-12j00	映像芸術の世界	2	秋	コーディネータ 桑原 俊介	2～4	輪講, 3年に1度開講
	ジャパノロジー・コース	123001	HUM314-12j00	ジャパノロジー概論	2	春	コーディネータ 大川 裕子	2～4	輪講
		123002	HUM315-12j00	フィールドワーク入門	2	秋	コーディネータ 北條 勝貴	2～4	輪講, 隔年開講
		123003	HUM316-12j00	ヨーロッパと NIPPON	2	休講		2～4	輪講, 隔年開講,
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史 A	2	秋	長尾 直茂	2～4	隔年開講
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史 B	2	休講		2～4	隔年開講
		123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史 A	2	秋	豊島 正之	2～4	隔年開講
123007		HUM320-12j00	キリシタン文化史 B	2	休講		2～4	隔年開講	
123008		HUM321-12j00	日本思想	2	秋	* 白井 雅人	2～4		
123009		HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2	春	* 美濃部 仁	2～4	隔年開講	
123010		HUM323-12j00	多様性の日本民俗文化	2	休講		2～4	隔年開講	
121004		HUM302-12j00	東洋身体文化論	2	秋	* SORI DOVAL Maja	2～4	隔年開講, 身体・スポーツ文化論コースと共通, [40名]	
123011		HUM324-12j00	日独関係と近代日本	2	春	Zöllner, Reinhard	2～4	海外招聘客員教授担当, 2022年度限り開講	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
プロジェクト・ゼミ (プログラム選択必修)	121110	HUM401-12j00	プロジェクト・ゼミ A (身体・スポーツ文化論コース)	2	休講		3・4		3年に1度開講, 選抜あり
	121111	HUM402-12j00	プロジェクト・ゼミ B (身体・スポーツ文化論コース)	2	休講		3・4		3年に1度開講, 選抜あり
	121112	HUM403-12j00	プロジェクト・ゼミ C (身体・スポーツ文化論コース)	2	秋	吉田 美和子	3・4		3年に1度開講, 選抜あり
芸術文化論コース	122101	HUM404-12j00	プロジェクト・ゼミ A (芸術文化論コース)	2	春	福井 辰彦	3・4		3学期毎に開講, 選抜あり
	122201	HUM405-12j00	プロジェクト・ゼミ B (芸術文化論コース)	2	秋	實谷 総一郎	3・4		3学期毎に開講, 選抜あり
	122202	HUM406-12j00	プロジェクト・ゼミ C (芸術文化論コース)	2	休講		3・4		3学期毎に開講, 選抜あり
ジャパノロジー・コース	123101	HUM407-12j00	プロジェクト・ゼミ A (ジャパノロジー・コース)	2	休講		3・4		3学期毎に開講, 選抜あり
	123102	HUM408-12j00	プロジェクト・ゼミ B (ジャパノロジー・コース)	2	秋	服部 隆	3・4		3学期毎に開講, 選抜あり
	123103	HUM409-12j00	プロジェクト・ゼミ C (ジャパノロジー・コース)	2	春	小松原 由理	3・4		3学期毎に開講, 選抜あり

※1 個別選択科目に関して、機械抽選以外の科目でも、履修者過多の場合は、授業内抽選を行う可能性がある。その場合、コース履修者を優先する。

(3) プログラム指定科目

プログラム指定科目は、年度により科目の変更（追加・削除）があるので、各自、履修年度の要覧によって科目を確認すること。

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目 (プログラム選択)	身体・スポーツ文化論コース	GSB20050	HPE202-02j00	知としての身体を考える	2				全学共通科目
		GSB20060	HPE203-02j00	オリンピック・パラリンピック概論	2				全学共通科目
		GSB20070	HPE204-02j00	共生する社会と身体・スポーツ	2				全学共通科目
		GSB20080	HPE205-02j00	パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会	2				全学共通科目
		GSB20450	HPE242-02j00	現代文化としてのスポーツ I	2				全学共通科目
		GSB20460	HPE243-02j00	現代文化としてのスポーツ II	2				全学共通科目
		GSB20140	HPE211-02j00	人間と運動・スポーツ	2				全学共通科目
		GSB20330	HPE230-02j00	身体知演習 ボディーワーク	2				全学共通科目
		GSB20340	HPE231-02j00	身体知演習 ヨガ	2				全学共通科目
		GSB20360	HPE233-02j00	ソマティック (身心) 教育入門	2				全学共通科目
	GSB20370	HPE234-02j00	自己変容のための神経生理学 I	2				全学共通科目	
	GSB20380	HPE235-02j00	自己変容のための神経生理学 II	2				全学共通科目	
	芸術文化論コース	GSP20010	HUM203-02j00	音楽の歴史 I	2				全学共通科目
		GSP20020	HUM204-02j00	音楽の歴史 II	2				全学共通科目
		970738	THE225-91j00	キリスト教と音楽芸術 I	2				神学部
		970739	THE226-91j00	キリスト教と音楽芸術 II	2				神学部
		970743	THE229-91j00	キリスト教建築 I	2				神学部
		970744	THE230-91j00	キリスト教建築 II	2				神学部
970745		THE231-91j00	キリスト教の美術 I	2				神学部	
970746		THE232-91j00	キリスト教の美術 II	2				神学部	
127905		PHL335-11j00	芸術学 I	2				哲学科	
127906		PHL336-11j00	芸術学 II	2				哲学科	
127206	PHL329-11j00	美学 I	2				哲学科		

科目種別	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
個別選択科目 (プログラム選択)	127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					哲学科
	162605	ART301-14j00	日本美術史	2					史学科
	165701	ART302-14j00	東洋美術史	2					史学科
	174004	ART303-14j00	西洋美術史	2					史学科
	214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	2～4	○	英文学科※2
	214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	○	英文学科※2
	214532	ELT311-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	飯野 友幸	2～4		英文学科※2
	214431	ELT304-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2					英文学科
	214533	ELT312-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 2	2					英文学科
	214742	ELT321-16m00	ADAPTATION STUDIES 2	2					英文学科
	214430	ELT303-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2					英文学科
	226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究Ⅰ a	2					ドイツ文学科
	226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究Ⅰ b	2					ドイツ文学科
	226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究Ⅱ a	2					ドイツ文学科
	226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究Ⅱ b	2					ドイツ文学科
	226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究Ⅲ a	2					ドイツ文学科
	226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究Ⅲ b	2					ドイツ文学科
	226037	CUL301-17m01	ドイツ文化研究Ⅳ a (日独文化交流)	2					ドイツ文学科
	226038	AEU301-17 m 00	ドイツ文化研究Ⅳ b (地域研究)	2					ドイツ文学科
	247720	ART301-18j00	フランス美術論Ⅰ	2					フランス文学科
	247721	ART302-18j00	フランス美術論Ⅱ	2					フランス文学科
	247732	CUL303-18j00	舞台芸術論Ⅰ	2					フランス文学科
	247733	CUL304-18j00	舞台芸術論Ⅱ	2					フランス文学科
	247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2					フランス文学科
	247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2					フランス文学科
	263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2					新聞学科
	263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2					新聞学科
	265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰ a (表象文化論)	2					新聞学科
	265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰ b (表象文化論)	2					新聞学科
	265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2					新聞学科
	501370	AEU305-50j00	シェイクスピア演劇	2					外国語学部
	539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2					外国語学部
	538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2					外国語学部
	690193	ART327-50j00	フランス美術史特論	2					外国語学部
	575260	ARE305-50m00	ロシア演劇 A	2					外国語学部
	575240	ARE303-50m00	ロシア演劇 B-1	2					外国語学部
	575111	ARE301-50j00	ロシア芸術 (音楽) A	2					外国語学部
	575131	ARE302-50j00	ロシア芸術 (音楽) B	2					外国語学部
	558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2					外国語学部
	558890	AEU343-50j00	西美術史特論	2					外国語学部
583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2					外国語学部	

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目 (プログラム選択)	芸術文化論コース	ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE1 (美術論入門)	4				国際教養学科
		ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 2(日本美術論入門)	4				国際教養学科
	ジャパノロジー・コース	GSP20100	CLT201-02j00	[漢文Ⅰ] 中国古典入門	2				全学共通科目
		GSP20110	CLT202-02j00	[漢文Ⅱ] 中国の文学と文章	2				全学共通科目
		GSP20120	CLT203-02j00	[漢文Ⅲ] 中国の詩文を読む	2				全学共通科目
		GSP20190	CLT204-02j00	[漢文Ⅳ] 中国文学と日本文学	2				全学共通科目
		GSB20300	HPE227-02j00	日本の身体技法の理論と実践	2				全学共通科目
		GSB20310	HPE228-02j00	ヨーガの理論と実践 - ラージャヨー ガからヨーガの日本的展開 -	2				全学共通科目
		GSP30180	JST301-02j00	音声資料から読み解く日本近代史	2				全学共通科目
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2				哲学科
		170430	HST305-14j00	歴史学特講 (日本仏教史)	2				史学科
		170440	HST306-14j00	歴史学特講 (日欧交渉史)	2				史学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2				史学科
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2				国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2				国文学科
		140411	EDU203-81j00	日本教育史Ⅰ	2				教育学科
		140412	EDU204-81j00	日本教育史Ⅱ	2				教育学科

※2 同一名称科目で他教員担当の科目は対象外なので注意すること。

*上記開講科目担当表(1)(2)(3)にあげた科目については、現在予定されているものである。科目名、内容については変更の可能性がある。

科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
HUM	HUMANITIES	人文学

【2014年次生以前の学生の履修について】

2014年度以前の入学者は、2015年度から開設された横断型人文学プログラムの開設科目（プロジェクト・ゼミを除く）を履修することができるが、「プログラム修了認定証」は与えられない。また、これらの科目を履修し修得した単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科開講科目を履修した場合と同様の扱いとなる。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

哲学科

〔教育研究上の目的〕

建学の精神である上智の探求philosophiaに基づき、古今の哲学思想や哲学的問題をその本質から学ぶことによって、優れた思考力・理解力・表現力を養うこと

〔人材養成の目的〕

哲学・倫理・美学・宗教等の研究者及び教育者を育成するとともに、他者のために、他者とともに生きる自立的な人格を育成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、建学の精神である上智の探究 (philosophia) の理念に基づき、哲学・思想を根本から研究することによって、人間と世界に関する広く深い理解をもって現代社会に貢献できる人格の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. 人間と世界をめぐる哲学的問題、なかでも「真」「善」「美」という基本的価値をめぐる哲学的問題の内容と意味を十分に理解し、それらを自ら考える能力
2. 哲学的問題を探求してきた人類の歩みに関する十分な知識・教養をもち、その探究の継承者としての自覚と責任をもって探究を続ける能力
3. 哲学的問題を自ら考えかつ他の人々と共に考え、哲学の古典文献を原語で読解する能力
4. 現代社会の諸事象の根底にある哲学的問題を洞察し、それを哲学的な知識・教養および思考力を基盤として探究し、その成果を説得的に表現する能力
5. 以上の哲学的知識・技能・態度を基盤として、自律的に〈他者のために、他者とともに〉生きることによって、多様なものが共生する世界に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 「体系的な科目」（「人間論」「認識論」「自然神学」「形而上学」「倫理学」「美学」）により、哲学の諸問題に関する系統的な理解と、それらをめぐる哲学的な思考力を養う。
2. 「哲学史科目」（「古代哲学史」「中世哲学史」「近世哲学史」「現代哲学史」）により、人類の哲学的探究の歩みに関する知識と教養を養う。
3. 「演習科目」および「文献講読」により、哲学的な問題を討論・対話を通じて探求する技法と作法、哲学的文献の読解の技能、およびそれに必要な外国語の技能を養う。
4. 「哲学思想系列」「倫理学系列」「芸術文化系列」の三系列に配置された「系列科目」により、一人一人の哲学的関心を系統的に方向づけ、主体的に研究に取り組む技法と作法を養う。
5. 「卒業論文指導」「卒業論文」により、探究を自律的に計画・遂行し、その成果を公共的・学術的に表現する技法と作法を養う。

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリベラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2	高学年向け科目		4	
選択 (12単位)	※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される							

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2					

○ 学科学目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 英…英語選択者

区分	1年次		2年次		3年次		4年次				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
学科学目 (94単位)	語学科目 選択必修 (0または4単位注1)	独	特になし						0		
		仏	フランス語						4		
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択						4		
	必修 (28単位)		哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思)	4	卒業論文指導	1	
			古代哲学史	4	近世哲学史	4	倫理学(倫理)				卒業論文
		哲学演習IIA/II B (注2)		4	美学(芸文)						
	選択必修 (30または34単位)		哲学演習I	4			文献講読・演習文献講読		8		
		独	ドイツ語I	6	ドイツ語II	6	※文献講読(原則として左記の選択必修で選択した言語の文献講読(注3))および演習文献講読の中から8単位				
		仏	フランス語I	4	フランス語II	4	全系列共通の選択必修科目及び系列別(哲学思想・倫理学・芸術文化)選択必修科目10単位				
		英	英語I	4	文献講読(英語2年用)	4					
選択 (32単位)	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。哲学科開講の外国語(英語I, 文献講読(英語2年), フランス語I, II, ラテン語I, II)を計4単位まで卒業単位に充当できる。							32		
	仏	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(英語I, 文献講読(英語2年), ラテン語I, II)まで, または計6単位(ドイツ語I, II)まで卒業単位に充当できる。							32		
	英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(フランス語I, II, ラテン語I, II)まで, または計6単位(ドイツ語I, II)まで卒業単位に充当できる。							32		

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, p.111~を参照。

(注2) 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。

(注3) 選択必修で選択した言語以外の文献講読の履修を希望する場合, 事前に必ず学科長へ相談すること。

20～21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる (注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2 2					

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 英…英語選択者

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (0または4単位注1)	独	特になし					0		
		仏	フランス語					4		
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択					4		
	必修 (28単位)		哲学入門 古代哲学史	4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA/ⅡB (注2)	4 4 4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導 卒業論文	1 3
		選択必修 (30または34単位)		哲学演習Ⅰ	4			文献講読・演習文献講読		8
	独		ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6	※文献講読(原則として左記の選択必修で選択した言語の文献講読(注3)および演習文献講読の中から8単位)			
	仏		フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4				
	選択 (32単位)	英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4	全系列共通の選択必修科目及び系列別(哲学思想・倫理学・芸術文化)選択必修科目10単位		10	
		独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。哲学科開講の外国語(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)を計4単位まで卒業単位に充当できる。						32	
		仏	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), ラテン語Ⅰ, Ⅱ)まで, または計6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。						32	
英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)まで, または計6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。						32			

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, p.111~を参照。

(注2) 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

(注3) 選択必修で選択した言語以外の文献講読の履修を希望する場合, 事前に必ず学科長へ相談すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

17～19年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる(17年次生のみ) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
						高学年向け教養科目		2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目 (注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2					

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 英…英語選択者

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (0または4単位) (注1)	独	特になし					0	
		仏	フランス語					4	
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択					4	
	必修 (28単位)	哲学入門	4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA/ⅡB (注2)	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導 卒業論文	1
		古代哲学史	4		3				
	選択必修 (30または34単位)		哲学演習Ⅰ	4				文献講読・演習文献講読	8
		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6	全系列共通および各系列の選択必修		10
		仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4			
		英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4			
	選択 (32単位)	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)を計4単位まで卒業単位に充当できる。						32
仏		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), ラテン語Ⅰ, Ⅱ)まで, または計6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。						32	
英		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから, 計4単位(フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)まで, または計6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。						32	

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, p.111~を参照。

(注2) 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

14～16年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
(4単位) 語学科目 (注1)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2 (注1)	2					

○ 学科科目 独…ドイツ語選択者 仏…フランス語選択者 羅…ラテン語選択者 英…英語選択者

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (0または4単位) (注1)	独	特になし					0	
		仏羅	ドイツ語, フランス語, ラテン語のうち選択必修で履修していないものを選択					4	
		英	ドイツ語, フランス語, ラテン語から選択					4	
	必修 (28単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思)	4	卒業論文指導(注3)	1
		古代哲学史	4	近世哲学史	4	倫理学(倫理)		卒業論文(注3)	3
				哲学演習IIA/II B (注2)	4	美学(芸文)			
	選択必修 (30または34単位)		哲学演習I	4			文献講読・演習文献講読	8	
		独	ドイツ語I	6	ドイツ語II	6	全系列共通および各系列の選択必修	10	
		仏	フランス語I	4	フランス語II	4			
		羅	ラテン語I	4	ラテン語II	4			
英		英語I	4	文献講読 (英語2年用)	4				
選択 (32単位)	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の英語I, 文献講読(英語2年), フランス語I, II, ラテン語I, IIは計4単位まで卒業単位に充当できる。						32	
	仏羅	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち, 学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(英語I, 文献講読(英語2年), フランス語I, II, ラテン語I, II), または6単位(ドイツ語I, II)まで卒業単位に充当できる。						32	
	英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(フランス語I, II, ラテン語I, II), または6単位(ドイツ語I, II)まで卒業単位に充当できる。						32	

(注1) 全学共通科目の選択としての語学科目, 語学科目必修(ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2)および語学科目選択必修のドイツ語, フランス語の履修方法については, p.111~を参照。

(注2) 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。

(注3) 「卒業論文」(4単位)は, 2015年度に「卒業論文指導」(1単位), 「卒業論文」(3単位)に分割された。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

3. 履修上の注意

17年次生以降

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔語学科目, 哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目(科目コード620000番台)を含む〕は, どの語学選択者も32単位まで, 選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合, その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合, 学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

- (1) 必修語学 (ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2) および哲学科選択必修の外国語科目の単位は, すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 【仏・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語を選択した学生はフランス語を, 英語を選択した学生はドイツ語もしくはフランス語, ラテン語から1言語を, 語学科目選択必修として4単位履修しなければならない。なお, ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。(p.111~参照)
- (3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)ないし6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

14~16年次生

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔語学科目, 哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目(科目コード620000番台)を含む〕は, どの語学選択者も32単位まで, 選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合, その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合, 学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

- (1) 必修語学 (ACADEMIC COMMUNICATION 1, 2) および哲学科選択必修の外国語科目の単位は, すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 【仏・羅・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語, ラテン語ないし英語を選択した学生は, ドイツ語もしくはフランス語, ラテン語のうち選択必修で履修していないものから1言語を, 語学科目選択必修として4単位履修しなければならない。なお, ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。(p.111~参照)
- (3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位(英語Ⅰ, 文献講読(英語2年), フランス語Ⅰ, Ⅱ, ラテン語Ⅰ, Ⅱ)ないし6単位(ドイツ語Ⅰ, Ⅱ)まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

共通

① 卒業論文について

- (1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し, 卒業前年度の10月下旬の所定期日までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に, 教員会議で仮決定された指導教員と面談し, 12月中旬の所定期日までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに, 卒業年度の4月下旬の所定期日までに「哲学科卒業論文本文登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては, 哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在校生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので, その指示に従うこと。

- (2) 卒業年度の春学期に「卒業論文指導」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文」を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。ただし、留学・休学・9月卒業等やむを得ない事情で指定学期に履修できない場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
- (3) 「卒業論文指導」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (4) 装丁についてはできるだけA4版とし、頁が散逸しないようしっかり綴じること。
- (5) 提出要領（期間、場所、時間）はLoyola掲示板に掲示する。厳守すること。
- (6) 「卒業論文指導」、「卒業論文」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

② 開講科目担当表備考欄注について

- (1) 神学部に進学を希望する学生は、これらの科目を履修すること。
- (2) 神学部に進学を希望する学生は、これらの科目から6単位を履修すること。

③ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
128003	現代哲学Ⅰ	128005	現代哲学
128004	現代哲学Ⅱ		
129005	仏教思想Ⅰ	129001	仏教思想
129006	仏教思想Ⅱ		
129008	東洋思想Ⅰ	129011	東洋思想
129009	東洋思想Ⅱ		
121000	卒業論文	121001	卒業論文指導
		121002	卒業論文
2015年度以前の開講科目		2016年度以降の開講科目	
126731	日本思想Ⅰ	123008	日本思想
126732	日本思想Ⅱ		
2016年度以前の開講科目		2017年度以降の開講科目	
126613	倫理学研究演習Ⅰ	126615	倫理学研究演習※
126614	倫理学研究演習Ⅱ		
127907	芸術学研究演習Ⅰ	127909	芸術学研究演習※
127908	芸術学研究演習Ⅱ		
124764	演習文献講読Ⅳ	123009	日本思想テキスト演習※
2018年度以前の開講科目		2019年度以降の開講科目	
128005	現代哲学	128006	現代哲学A※
		128007	現代哲学B※

※読み替えの対象科目ではあるが、旧科目との重複履修を認める。

④ その他

重複履修可能な科目（2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目）に関しては、開講科目担当表・備考欄のマーク（+）を参照すること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
LAT	LATIN	ラテン語
PHL	PHILOSOPHY	哲学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」 p.202～を参照すること。

4. 開講科目担当表

14 年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28 単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	哲学思想系列	121227	PHL203-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）A	2	春	荻野 弘之	2	
		121228	PHL204-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）B	2	秋	杉尾 一	2	
		120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長町 裕司	3・4	p. 217 共通 注②－（1）参照
		120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤 直子	3・4	p. 217 共通 注②－（2）参照
	倫理学系列	121229	PHL205-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）A	2	春	長町 裕司	2	
		121230	PHL206-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）B	2	秋	荻野 弘之	2	
		126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	寺田 俊郎	3・4	p. 217 共通 注②－（1）参照
		126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	3・4	p. 217 共通 注②－（2）参照
	芸術文化系列	121231	PHL207-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）A	2	春	桑原 俊介	2	
		121232	PHL208-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）B	2	秋	川口 茂雄	2	
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2	1Q	桑原 俊介	3・4	
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2	秋	桑原 俊介	3・4	
	全系列共通	120104	PHL101-11e00	哲学入門	4	春	長町 裕司	1	
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	1	
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	2	
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	川口 茂雄	2	
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	1Q	各担当教員	4	留学・海外研修該当者のみ履修可
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	2Q	各担当教員	4	留学・海外研修該当者のみ履修可
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	春	各担当教員	4	旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	秋	各担当教員	4	
121001		GRP401-11j00	卒業論文指導	1	秋	各担当教員	4	旧「卒業論文」	
121002		GRP402-11j00	卒業論文	3	春	各担当教員	4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

語学科目選択必修…【17 年次生以降】ドイツ語選択者…0 単位，仏・英選択者…4 単位

【14～16 年次生】ドイツ語選択者…0 単位，仏・英・羅選択者…4 単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
語学科目 選択必修			ラテン語，言語教育研究センター開講のドイツ語，フランス語	4			1～4		（ドイツ語・フランス語選択者以外） 学科必修で選択していない外国語を選択 できる。履修方法については，p. 111～ を参照。

学科科目（選択必修科目）・・・ドイツ語選択者…34単位

仏・羅（16年次生以前のみ）・英選択者…30単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択必修科目	外国語科目 ドイツ語選択者・・・12単位 英語，ラテン語（16年次生以前のみ），フランス語選択者・・・8単位								
	122109	PHL104-11j00	ドイツ語 I A	3	春	正木・*清水	1		(ドイツ語選択者)
	122110	PHL105-11j00	ドイツ語 I B	3	秋	正木・*清水	1		(ドイツ語選択者) ドイツ語 I A 既習者対象
	122111	PHL212-11j00	ドイツ語 II A	3	春	長町・*庄子	2		(ドイツ語選択者) ドイツ語 I B 既習者対象
	122112	PHL213-11j00	ドイツ語 II B	3	秋	桑原・*庄子	2		(ドイツ語選択者) ドイツ語 II A 既習者対象
	122500	PHL108-11j00	フランス語 I A	2	春	* 井上 美穂	1		(フランス語選択者)
	122501	PHL109-11j00	フランス語 I B	2	秋	* 井上 美穂	1		(フランス語選択者) フランス語 I A 既習者対象
	122510	PHL214-11j00	フランス語 II A	2	春	* 柴田 恵美	2		(フランス語選択者) フランス語 I B 既習者対象
	122511	PHL215-11j00	フランス語 II B	2	秋	* 柴田 恵美	2		(フランス語選択者) フランス語 II A 既習者対象
	122208	LAT101-11j00	ラテン語 I A	2	春	佐藤 直子	1		(ラテン語選択者)
	122209	LAT102-11j00	ラテン語 I B	2	秋	佐藤 直子	1		(ラテン語選択者) ラテン語 I A 既習者対象
	122206	LAT201-11j00	ラテン語 II A	2	春	* 村上・*内山	2		(ラテン語選択者) ラテン語 I B 既習者対象
	122207	LAT202-11j00	ラテン語 II B	2	秋	* 村上・*芝元	2		(ラテン語選択者) ラテン語 II A 既習者対象
	122303	PHL106-11j00	英語 I A	2	春	寺田 俊郎	1		(英語選択者)
	122304	PHL107-11e00	英語 I B	2	秋	寺田 俊郎	1		(英語選択者) 英語 I A 既習者対象
	122004	PHL210-11j00	文献講読（英語2年用）A	2	春	杉尾 一	2		(英語選択者)
122005	PHL211-11j00	文献講読（英語2年用）B	2	秋	* 瀧 将之	2		(英語選択者)	

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択必修科目	121101	PHL102-11j00	哲学演習 I A	2	春	桑原 俊介	1		
			哲学演習 I A	2	春	杉尾 一	1		
			哲学演習 I A	2	春	川口 茂雄	1		
	121103	PHL103-11j00	哲学演習 I B	2	秋	川口 茂雄	1		
			哲学演習 I B	2	秋	杉尾 一	1		
			哲学演習 I B	2	秋	桑原 俊介	1		
	123106	PHL305-11j00		文献講読 I A（ドイツ語）	2	春	長町 裕司	3・4	+
	123107	PHL306-11j00		文献講読 I B（ドイツ語）	2	秋	長町 裕司	3・4	+
	123205	PHL307-11j00		文献講読 II A（ドイツ語）	2	春	桑原 俊介	3・4	+
	123206	PHL308-11j00		文献講読 II B（ドイツ語）	2	秋	桑原 俊介	3・4	+
	123311	PHL309-11j00		文献講読 III A（仏語）	2	春	* 白川 理恵	3・4	+
	123312	PHL310-11j00		文献講読 III B（仏語）	2	秋	* 白川 理恵	3・4	+
	123521	PHL311-11j00		文献講読 V A（英語）	2	休講		3・4	+
	123522	PHL312-11j00		文献講読 V B（英語）	2	秋	杉尾 一	3・4	+
	123613	PHL313-11j00		文献講読 VI A（英語）	2	休講		3・4	+
	123614	PHL314-11j00		文献講読 VI B（英語）	2	秋	* 加藤 之敬	3・4	+
123710	PHL315-11j00		文献講読 VII A（英語）	2	春	* 加藤 之敬	3・4	+	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選 択 必 修 科 目	123711	PHL316-11j00	文献講読ⅦB (英語)	2	秋	* 瀧 将之	3・4	+	
	124761	PHL217-11j00	演習文献講読Ⅰ	2	春	* 山内 志朗	2～4	+	
	124762	PHL218-11j00	演習文献講読Ⅱ	2	秋	* 小島 和男	2～4	+	
	124763	PHL219-11j00	演習文献講読Ⅲ	2	休講		2～4	+	
	123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2					(他) 文学部

b. 系列別 (哲学思想・倫理学・芸術文化) 選択必修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考	
選 択 必 修 科 目	全 系 列 共 通	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	川口 茂雄	3・4	p. 217 共通 注②- (1) 参照	
		120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	川口 茂雄	3・4	p. 217 共通 注②- (1) 参照	
		126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	休講		3・4	p. 217 共通 注②- (1) 参照	
		126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2	春	Haidar Juan	3・4	[70名] 哲学科優先 神学部「道徳哲学」と合併 p. 217 共通 注②- (1) 参照	
		126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長町 裕司	2～4	p. 217 共通 注②- (1) 参照	
		126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長町 裕司	2～4	p. 217 共通 注②- (1) 参照	
		128400	PHL339-11j00	現代哲学史	2	春	川口 茂雄	3・4		
		哲 学 思 想 系 列	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1	休講		3・4	+ 輪講
			128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1	休講		3・4	+ 輪講
			125103	PHL318-11j00	自然哲学	2	秋	杉尾 一	3・4	隔年開講
			120301	PHL201-11j00	論理学	2	休講		2～4	隔年開講
		倫 理 学 系 列	128702	PHL228-11j00	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長町 裕司	2～4	+
128703	PHL229-11j00		西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長町 裕司	2～4	+ 輪講		
126741	PHL325-11j00		応用倫理学Ⅰ	2	休講		3・4	+ 隔年開講		
126742	PHL326-11j00		応用倫理学Ⅱ	2	春	寺田 俊郎	3・4	+ 隔年開講		
芸 術 文 化 系 列	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2	秋	長町 裕司	2～4	+ 隔年開講		
	120902	PHL202-11j00	宗教哲学	2	休講		2～4	隔年開講		
	127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2	春	桑原 俊介	3・4	[180名] 哲学科優先		
	127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2	休講		3・4			

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	学科 選択科目	129715	PHL230-11j00	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野 弘之	2～4	
		129716	PHL231-11j00	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野 弘之	2～4	ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL342-11j00	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野 弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL343-11j00	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野 弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		127515	PHL333-11e00	哲学史研究演習Ⅰ	2	秋	荻野 弘之	3・4	○+隔年開講
		127516	PHL334-11j00	哲学史研究演習Ⅱ	2	休講		3・4	+隔年開講
		126402	PHL322-11j00	認識論研究演習	2	休講		3・4	+隔年開講 p.217 共通 注②- (1) 参照
		126301	PHL221-11j00	形而上学研究演習	2	休講		2～4	+隔年開講 p.217 共通 注②- (2) 参照
		124802	PHL317-11j00	現代論理学	2	春	杉尾 一	3・4	隔年開講
		126203	PHL321-11j00	科学基礎論	2	休講		3・4	隔年開講
		127404	PHL331-11j00	社会哲学Ⅰ	2	休講		3・4	隔年開講
		127405	PHL332-11j00	社会哲学Ⅱ	2	休講		3・4	隔年開講
		125302	PHL319-11j00	政治哲学Ⅰ	2	春	* 押村 高	3・4	隔年開講
		125303	PHL320-11j00	政治哲学Ⅱ	2	秋	* 押村 高	3・4	隔年開講
		126615	PHL224-11e00	倫理学研究演習	2	春	* 清水 将吾	2～4	○+隔年開講
		127909	PHL225-11j00	芸術学研究演習	2	休講		2～4	+隔年開講
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2	秋	* 頼住 光子	3・4	隔年開講
		129011	PHL341-11j00	東洋思想	2	休講		3・4	隔年開講
		129100	TCP201-11j00	社会学	2	春	* 皆吉 淳平	2～4	教職科目
129101	TCP202-11j00	経済学	2	休講		2～4	教職科目		
外国語科目	選択科目		英語Ⅰ, 文献講読(英語2年用), ラテン語Ⅰ, Ⅱ, フランス語Ⅰ, Ⅱ, ドイツ語Ⅰ, Ⅱ	p.220「開講科目担当表」学科科目(選択必修科目, 外国語科目)を参照。					
選択科目	他学科 開講科目	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2				(他) 神学部
		953532	THE210-91j00	福音書	2				(他) 神学部
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2				(他) 文学部
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2				(他) 文学部
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2				(他) 文学部
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2				(他) 国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2				(他) 国文学科
		140102	EDU201-81j00	教育哲学Ⅰ	2				(他) 教育学科
		140121	EDU202-81j00	教育哲学Ⅱ	2				(他) 教育学科
		154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)	2				(他) 心理学科
		154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2				(他) 心理学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2				(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2				(他) 史学科
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学Ⅰa	1				(他) 社会学科
284013	SOC205-83j00	宗教社会学Ⅰb	1				(他) 社会学科		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	他 学 科 開 講 科 目	284011	SOC308-83j00	宗教社会学Ⅱ	2				(他) 社会学科
		333000	JUR302-30j00	法哲学	4				(他) 法学部
		GSP21120	ENG213-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	2				(他) 全学共通科目
		GSP21130	ENG214-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	2				(他) 全学共通科目
		GSP21140	ENG215-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	2				(他) 全学共通科目
		GSP21150	ENG216-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	2				(他) 全学共通科目
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1				(他) 言語教育研究センター
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1				(他) 言語教育研究センター
その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p. 202 ~を参照すること				各選択者ともに学科選択科目に算入可。 標準配当表を参照のこと。	
			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新 聞

史学科

〔教育研究上の目的〕

歴史学の理論や方法を学ぶことによって、種々の出来事や社会現象に対する鋭い調査能力や真偽鑑定能力、さらに社会や時代を多元的・総合的に評価できる力を養うこと

〔人材養成の目的〕

過去への探求によって、人間社会の問題点の歴史的起源を理解し、現状改革のために自分の考察結果を広く社会に発信して、未来への指針を示すことのできる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、現代社会を現状固定的にではなく、歴史的に形成されてきたものとして批判的にとらえる能力を身につけ、多文化共生の基盤となる多元的な歴史認識と国際的な視野をもって、社会に貢献できる人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. さまざまな社会現象について広い視野から歴史的な洞察をする能力
2. 既存の研究に即して、自ら問題を発見する能力
3. 各種の史料を正確に解読し、史実を調査・分析する能力
4. 調査結果から一定の歴史像を構築し、的確に表現・発信する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、「幅広い学習から専門性の高い研究」へといたるよう、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1年次に、歴史学の初歩的な理論や方法を学び（「研究入門」「入門演習」）、各分野の基礎知識を幅広く獲得させる（各種「概説」）。
2. 2年次に、各自の専攻分野を決定し、それぞれの分野の重要な諸研究や原史料に触れる（「教養演習」「講読演習」とともに、最新の研究成果や専門的な知識・技法・考察能力を身につけさせる（各種「特講」）。
3. 3年次に、原語で書かれた専門書や原史料の正確な読解能力を培うとともに、プレゼンテーションや討論を通じて研究能力の育成をはかる（各種「演習」）。
4. 4年次に、これまでの学修の集大成として、自ら問題を発見して追究し、それを論理的・客観的に表現・発信する力を身につけさせる（卒業論文）。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

22年次生

全学共通科目	26単位	{ <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>必修</td> <td>8単位</td> <td>[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]</td> </tr> <tr> <td>選択必修</td> <td>6単位</td> <td>[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]</td> </tr> <tr> <td>選択</td> <td>12単位</td> <td></td> </tr> </table> }	必修	8単位	[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]	選択必修	6単位	[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]	選択	12単位	
必修	8単位		[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]								
選択必修	6単位		[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]								
選択	12単位										
語学科目	4単位	必修 4単位									
学科科目	94単位	{ <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>語学科目（選択必修）</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）</td> <td></td> </tr> </table> }	語学科目（選択必修）	8単位	学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）						
語学科目（選択必修）	8単位										
学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）											
合計	124単位										

14～21年次生

全学共通科目	26単位	{ <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>必修</td> <td>2単位</td> <td>[ウエルネスと身体 2単位]</td> </tr> <tr> <td>選択必修</td> <td>4単位</td> <td>[キリスト教人間学]</td> </tr> <tr> <td>選択</td> <td>20単位</td> <td>(高学年向け教養科目2単位含む)</td> </tr> </table> }	必修	2単位	[ウエルネスと身体 2単位]	選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
必修	2単位		[ウエルネスと身体 2単位]								
選択必修	4単位		[キリスト教人間学]								
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)									
語学科目	4単位	必修 4単位									
学科科目	94単位	{ <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>語学科目（選択必修）</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）</td> <td></td> </tr> </table> }	語学科目（選択必修）	8単位	学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）						
語学科目（選択必修）	8単位										
学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）											
合計	124単位										

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリハビリアート	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2	高学年向け科目			4
選択 (12単位)	※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される							

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8		
	必修 (14単位)	歴史学研究入門	}	2	現代歴史学の課題		卒業論文Ⅰ	4		
		歴史学入門演習					2	卒業論文Ⅱ	4	
	選択必修 (34単位)	アジア・日本史系概説	}	14	歴史学教養演習	2	演習	歴史学特講		
		ヨーロッパ・アメリカ史系概説			2					
超域史・隣接学概説		6								
※各系より最低2科目					4					
3科目×2単位	6									
2科目×2単位	4									
2科目×2単位	4									
合計	14						12			
選択 (38単位)	①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目(①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む) (②で充当できるのは20単位までである) ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目(4単位)(注1)							38		

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧 p.111～(語学科目のページ)を参照。

17～21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。(17年次生のみ) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注2)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8	
	必修 (14単位)	歴史学研究入門 歴史学入門演習	2 2				卒業論文Ⅰ	4	
				現代歴史学の課題			卒業論文Ⅱ	4	
	選択必修 (34単位)	アジア・日本史系概説 ヨーロッパ・アメリカ史系概説 超域史・隣接学概説 ※各系より最低2科目 3科目×2単位 2科目×2単位 2科目×2単位 合計	14	歴史学教養演習 (史料・原書)講読演習	2 2	演習		4	
				歴史学特講					
①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目(①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文プログラム開講科目を含む)(注1) (②で充当できるのは20単位までである) ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目(4単位)(注2)						38			

(注1) プロジェクト・ゼミの取り扱いが年次によって異なるため、詳細は文学部横断型人文プログラムのページを参照すること。

(注2) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧 p.111～(語学科目のページ)を参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14～16年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注2)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注2)						8
	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2				卒業論文Ⅰ(注1)	4
		歴史学入門演習	2	歴史学をめぐる諸問題			卒業論文Ⅱ(注1)	4
	選択必修 (34単位)	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習		4
		自専攻より 他の二専攻より 合計		6 4 4 14	特講		12	
選択 (38単位)	①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目(①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む) (②で充当できるのは20単位までである) ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目(4単位)(注2)						38	

(注1)「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

(注2) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧 p.111～(語学科目のページ)を参照。

3. 履修上の注意

共通

① カリキュラムの改変について

史学科では2017年度にカリキュラムの改変を実施し、日本史・東洋史・西洋史のコース制が廃止され、それに伴い、概説をはじめとする多くの科目の内容・名称が変更になっている。しかし、現在の開講科目は、ほぼ2016年度以前の開講科目と対応しているため、16年次生以前もこれを履修することで、従来どおり卒業単位を満たすことができる。16年次生以前の学生は、末尾の「新旧開講科目対照表」をよく読み、現在開講されている科目が2016年度以前のどの科目に当たるかを確認し、間違いのないよう履修すること（なお、以下の説明のうち、「〈旧〉」は2016年度以前の旧カリキュラムを、「〈新〉」は2017年度以降の新規カリキュラムを指し、これを科目名に冠するものは、それぞれ新旧の開講科目名を意味する）

② 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.202～を参照すること。

② 卒業論文について

- (1) 卒業論文を作成・提出するにあたって、第3年次の学年末（通常1月）に学科で卒業論文の予備登録を行い、指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は、史学科事務室で配付する（あるいは、オンラインで専用のフォームに入力するものとする）。
- (2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。原則として第4年次春学期に「卒業論文Ⅰ」、秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録をLoyolaで行い、教員の指導を受けること。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (4) 卒業論文の提出要領（提出期間、提出先、提出方法等）については、秋学期開始頃にLoyola掲示板に掲示するので、よく注意しておくこと。
- (5) その他装丁などの詳細については、各自指導教員の指示にしたがうこと。
- (6) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は各4単位の必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.22～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ART	ART HISTORY / VISUAL CULTURE	美術史
GEO	GEOGRAPHY	地理
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史

学部 共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ 文
フラン ス文
新 聞

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
POL	POLITICAL SCIENCE	政治学
SOC	SOCIOLOGY	社会学

17年次生以降

① 語学科目について

英語については、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.111～（語学科目のページ）参照。

② 学科科目について

- (1) 必修科目については、第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に「現代歴史学の課題」、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。
- (2) 史学科開講の「概説」については、アジア・日本史系、ヨーロッパ・アメリカ史系、超域史・隣接学の各概説から、各系より最低2科目（4単位）、合計7科目（14単位）を履修すること。
- (3) 第2年次に、「歴史学教養演習」と「(史料・原書) 講読演習」が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が、第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート（通常7月と11月）、プレゼミ・ガイダンス（通常12月）、教員との面談と最終希望書提出（1月）を行うので、Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。
- (4) 史学科開講の「歴史学特講」（「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む）は12単位以上を履修すること。なおこの科目は、第2年次より履修することができる。
- (5) 第3年次より、第2年次履修「歴史学教養演習」、「(史料・原書) 講読演習」と同一の教員による「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。登録については、第2年次生の学年末（通常1月）の学科での予備登録と、第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際、登録の条件などについては、担当教員の指導を受けること。なお、この「演習」の単位修得が、卒業論文の登録条件ともなる。また、第2年次「歴史学教養演習」・「(史料・原書) 講読演習」と同一の教員の「演習」に登録、もしくは単位修得を済ませている場合、それ以外の教員の「演習」を履修することができる（但しその場合には、受入側の教員の許可が必要である）。
- (6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「卒業論文」、アジア・日本史系 / ヨーロッパ・アメリカ史系 / 超域史・隣接学の各「概説」、同一教員担当の「歴史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」および選択科目は、重複履修することができない。しかし、「現代歴史学の課題」、各「歴史学特講」、各「演習」、各「美術史」、「古文書学特論」は、重複履修が可能である。なお、2020年次生からは、「古文書学特論」を重複履修することはできない。
- (7) 必修科目のうち重複履修可能な「現代歴史学の課題」、および選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。
- (8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は、20単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- (9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.33～をよく読むこと。

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】

語学科目の選択必修として、英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。アジア・日本史系の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を履修した者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）

によって代替することができる(2019年次生までは、「古文書学特論」の重複履修は可能であるが、語学科目の選択必修として充当できるのは2単位までとする)。なお、手続きは演習担当教員が学生の申請に基づいて行う。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】

語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1), (2)ともに指定の言語および履修方法については要覧p.111～(語学科目のページ)参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14～16年次生

① 語学科目について

英語については、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧p.111～(語学科目のページ)参照。

② 学科科目について

- (1) 必修科目については、第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。
- (2) 史学科開講の「概説」については、〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」を、各自の専攻より3科目(6単位)、他の2専攻より各2科目(4単位)、合計7科目(14単位)履修すること(なお〈新〉では、「日本史概説」は「アジア・日本史系概説」「超域史・隣接学概説」に、「東洋史概説」は「アジア・日本史系概説」に、「西洋史概説」は「ヨーロッパ・アメリカ史系概説」に、それぞれ名称変更されている)。
- (3) 第2年次に、〈旧〉「史学教養演習」(〈新〉「歴史学教養演習」)と「(史料・原書)講読演習」(〈新・旧〉同じ)が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が、第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末(通常1月)の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録(Loyolaで登録)で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート(通常7月と11月)、プレゼミ・ガイダンス(通常12月)、教員との面談と最終希望書提出(1月)を行うので、Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。
- (4) 史学科開講の「〈旧〉「特講」」(〈新〉「歴史学特講」。「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む)は、12単位以上を履修すること。なおこの科目は、第2年次より履修することができる。
- (5) 第3年次より、各自専攻の同一の教員による「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」(各2単位以上)を履修すること。登録については、第2年次生の学年末(通常1月)の学科での予備登録と、第3年次の履修登録(Loyolaで登録)を必要とする。その際、登録の条件などについては、担当教員の指導を受けること。また、この「演習」の単位修得が、卒業論文の登録条件ともなる(なお〈新〉では、「日本史演習」「東洋史演習」は「アジア・日本史系演習」に、「西洋史演習」は「ヨーロッパ・アメリカ史系演習」に、それぞれ名称変更されている)。
- (6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「卒業論文」、〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」(〈新〉アジア・日本史系 / ヨーロッパ・アメリカ史系 / 超域史・隣接学系の各「概説」)、同一教員担当の〈旧〉「史学教養演習」(〈新〉「歴史学教養演習」)・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」および選択科目は、重複履修することができない。しかし、〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)、各〈旧〉「特講」(〈新〉「歴史学特講」)、各「演習」、各「美術史」、「古文書学特論」は、重複履修が可能である。
- (7) 必修科目のうち重複履修可能な〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)、および選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。
- (8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目(史学科開講科目担当表所載の科目)以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は、20単位まで選択科目の単位数に算入される。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- (9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.33～をよく読むこと。

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】

語学科目選択必修として英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）によって代替することができる（「古文書学特論」は重複履修が可能な科目であるが、語学科目の選択必修として充当できるのは2単位までとする）。なお、手続きは学事センターで行うこと。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】

語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1), (2)ともに指定の言語および履修方法については要覧p.111～（語学科目のページ）参照。

【新旧開講科目対照表 学科科目（必修科目・選択必修科目・選択科目）】

2016年度以前<旧>	2017年度以降<新>	2016年度以前<旧>	2017年度以降<新>
歴史学研究入門	同	西洋史演習（古代史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅠ
歴史学入門演習	同	西洋史演習（古代史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅡ
卒業論文Ⅰ	同	西洋史演習（中世史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅠ
卒業論文Ⅱ	同	西洋史演習（中世史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅡ
歴史学をめぐる諸問題	現代歴史学の課題	西洋史演習（近世史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅠ
日本史概説Ⅰ	アジア・日本史系概説Ⅰ（日本史）	西洋史演習（近世史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅡ
日本史概説Ⅱ	アジア・日本史系概説Ⅱ（日本史）	西洋史演習（近現代史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅠ
日本史概説Ⅲ	超域史・隣接学概説Ⅰ	西洋史演習（近現代史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅡ
日本史概説Ⅳ	超域史・隣接学概説Ⅱ	古文書学概論	同
東洋史概説Ⅰ	アジア・日本史系概説Ⅲ（東洋史）	古文書学特論	同
東洋史概説Ⅱ	アジア・日本史系概説Ⅳ（東洋史）	日本美術史	同
東洋史概説Ⅲ	アジア・日本史系概説Ⅴ（東洋史）	日本史特講（古代史）	歴史学特講（日本古代史）
西洋史概説Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ	日本史特講（中世史）	歴史学特講（日本中世史）
西洋史概説Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ		歴史学特講（日本中世政治史）*1
西洋史概説Ⅲ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	日本史特講（日本仏教史）	歴史学特講（日本仏教史）
西洋史概説Ⅳ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	日本史特講（日欧交渉史）	歴史学特講（日欧交渉史）
	超域史・隣接学概説Ⅲ	日本史特講（近世史）	歴史学特講（超域史）
	超域史・隣接学概説Ⅳ	日本史特講（近代史）	歴史学特講（日本近代史）
史学教養演習（日本史，北條）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	日本史特講（東アジア国際関係史）	歴史学特講（国際関係史）
史学教養演習（日本史，中澤）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（東洋考古学）Ⅰ	歴史学特講（東洋考古学Ⅰ）*2
史学教養演習（日本史，川村）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（東洋考古学）Ⅱ	歴史学特講（東洋考古学Ⅱ）*3
史学教養演習（日本史，長田）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）	歴史学特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）
史学教養演習（東洋史，大澤）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（中国近現代社会政治史）	歴史学特講（中国近現代社会政治史）
史学教養演習（東洋史，山内）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋史特講（中国古代中世史）	
史学教養演習（東洋史，笹川）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	東洋美術史	同
史学教養演習（西洋史，豊田）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（古代史）	歴史学特講（西洋古代史）
史学教養演習（西洋史，児嶋）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（中世・ルネサンスの歴史と美術）	歴史学特講（西洋中世史）
史学教養演習（西洋史，坂野）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（フランス史の諸問題）	歴史学特講（フランス史の諸問題）
史学教養演習（西洋史，井上）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	西洋史特講（近世史）	歴史学特講（西洋近世史）*4
史料講読演習（日本史，北條）	史料講読演習（アジア・日本史系）	西洋史特講（近現代政治社会史）	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）
史料講読演習（日本史，中澤）	史料講読演習（アジア・日本史系）	西洋美術史	同
史料講読演習（日本史，川村）	史料講読演習（アジア・日本史系）	日本通史	同
史料講読演習（日本史，長田）	史料講読演習（アジア・日本史系）	キリスト教史概説	
史料講読演習（東洋史，大澤）	史料講読演習（アジア・日本史系）	外国史	同
史料講読演習（東洋史，山内）	史料講読演習（アジア・日本史系）		国際関係論
史料講読演習（東洋史，笹川）	史料講読演習（アジア・日本史系）	政治学	同
原書講読演習（西洋史，豊田）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	経済学	
原書講読演習（西洋史，児嶋）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）		社会学
原書講読演習（西洋史，坂野）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	地理学Ⅰ	同
原書講読演習（西洋史，井上）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	地理学Ⅱ	同
日本史演習（古代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習AⅠ	地誌学	同
日本史演習（古代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習AⅡ		歴史学特講（事例研究）Ⅰa
日本史演習（中世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習BⅠ		歴史学特講（事例研究）Ⅰb
日本史演習（中世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習BⅡ		歴史学特講（事例研究）Ⅱa
日本史演習（近世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習CⅠ		歴史学特講（事例研究）Ⅱb
日本史演習（近世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習CⅡ		
日本史演習（近代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習DⅠ		
日本史演習（近代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習DⅡ		
東洋史演習（中国古代中世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習EⅠ		
東洋史演習（朝鮮史）Ⅰ			
東洋史演習（中国古代中世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習EⅡ		
東洋史演習（朝鮮史）Ⅱ			
東洋史演習（中国近現代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習FⅠ		
東洋史演習（中国近現代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習FⅡ		

*1 2016年度以前対応科目は史学科選択必修科目の日本史特講。
 *2 2020年度から「歴史学特講（東洋考古学）」に名称変更。
 *3 2020年度から「歴史学特講（中国古代・中世史）」に名称変更。
 *4 2020年度から「歴史学特講（西洋文化史）」に名称変更。

学部共通
 哲
 史
 国
 文
 英
 文
 ドイツ文
 フランス文
 新
 聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

17年次生以降

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	中川 亜希	1		
	160500	HST102-14j00	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 中澤 克昭 川村 信三 笹川 裕史 大川 裕子 山本 成生	1		5クラス制
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 川村 信三	2		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文 I	4	春	史学科教員	4		
	160602	GRP402-14j00	卒業論文 II	4	秋	史学科教員	4		

14～16年次生

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	中川 亜希	1		
	160500	HST102-14j00	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 中澤 克昭 川村 信三 笹川 裕史 大川 裕子 山本 成生	1		5クラス制
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 川村 信三	2		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文 I	4	春	史学科教員	4		旧「卒業論文」
	160602	GRP402-14j00	卒業論文 II	4	秋	史学科教員	4		

語学科目選択必修・・・8単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目 選択必修			語学科目としての外国語 (英語以外の同一言語)	8			1～4		語学科目選択必修として英語以外の指定された同一言語を履修すること。 履修上の注意については要覧 p.111～を参照すること。

学科科目（選択必修科目）・・・34単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	161600	HST205-14j00	アジア・日本史系概説 I（日本史）	2	春	北條 勝貴	1		
	161610	HST206-14j00	アジア・日本史系概説 II（日本史）	2	秋	中澤 克昭	1		
	161620	HST207-14j00	アジア・日本史系概説 III（東洋史）	2	春	笹川 裕史	1		
	161630	HST208-14j00	アジア・日本史系概説 IV（東洋史）	2	秋	大川 裕子	1		
	161640	HST209-14j00	アジア・日本史系概説 V（東洋史）	2	休講		1		
	161700	HST210-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説 I	2	春	中川 亜希	1		
	161710	HST211-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説 II	2	秋	山本 成生	1		
	161720	HST212-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説 III	2	休講		1		

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	概説	161730	HST213-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	2	春	井上 茂子	1	
		161800	HST214-14j00	超域史・隣接学概説Ⅰ	2	春	川村 信三	1	
		161810	HST215-14j00	超域史・隣接学概説Ⅱ	2	秋	長田 彰文	1	
		161820	HST216-14j00	超域史・隣接学概説Ⅲ	2	休講		1	
		161830	HST217-14j00	超域史・隣接学概説Ⅳ	2	春	* 上野 祥史	1	
教養演習	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習 (アジア・日本史系)	2	春	北條 勝貴	2		
	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習 (アジア・日本史系)	2	春	中澤 克昭	2		
	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習 (アジア・日本史系)	2	春	川村 信三	2		
	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習 (アジア・日本史系)	2	春	長田 彰文	2		
	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習 (アジア・日本史系)	2	春	笹川 裕史	2		
	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習 (アジア・日本史系)	2	春	大川 裕子	2		
	160580	HST202-14j00	歴史学教養演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	春	中川 亜希	2		
	160580	HST202-14j00	歴史学教養演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	春	山本 成生	2		
	160580	HST202-14j00	歴史学教養演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	休講		2		
	160580	HST202-14j00	歴史学教養演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	春	井上 茂子	2		
講読演習	160950	HST203-14j00	史料講読演習 (アジア・日本史系)	2	秋	北條 勝貴	2		
	160950	HST203-14j00	史料講読演習 (アジア・日本史系)	2	秋	中澤 克昭	2		
	160950	HST203-14j00	史料講読演習 (アジア・日本史系)	2	秋	川村 信三	2		
	160950	HST203-14j00	史料講読演習 (アジア・日本史系)	2	秋	長田 彰文	2		
	160950	HST203-14j00	史料講読演習 (アジア・日本史系)	2	秋	大川 裕子	2		
	160950	HST203-14j00	史料講読演習 (アジア・日本史系)	2	秋	笹川 裕史	2		
	160960	HST204-14j00	原書講読演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	秋	中川 亜希	2		
	160960	HST204-14j00	原書講読演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	秋	山本 成生	2		
	160960	HST204-14j00	原書講読演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	休講		2		
	160960	HST204-14j00	原書講読演習 (ヨーロッパ・アメリカ史系)	2	秋	井上 茂子	2		
演習	170000	HST401-14j00	アジア・日本史系演習 AⅠ	2	春	北條 勝貴	3・4		
	170001	HST402-14j00	アジア・日本史系演習 AⅡ	2	秋	北條 勝貴	3・4		
	170010	HST403-14j00	アジア・日本史系演習 BⅠ	2	春	中澤 克昭	3・4		
	170011	HST404-14j00	アジア・日本史系演習 BⅡ	2	秋	中澤 克昭	3・4		
	170020	HST405-14j00	アジア・日本史系演習 CⅠ	2	春	川村 信三	3・4		
	170021	HST406-14j00	アジア・日本史系演習 CⅡ	2	秋	川村 信三	3・4		
	170030	HST407-14j00	アジア・日本史系演習 DⅠ	2	春	長田 彰文	3・4		
	170031	HST408-14j00	アジア・日本史系演習 DⅡ	2	秋	長田 彰文	3・4		
	170040	HST409-14j00	アジア・日本史系演習 EⅠ	2	春	大川 裕子	3・4		
	170041	HST410-14j00	アジア・日本史系演習 EⅡ	2	秋	大川 裕子	3・4		
	170050	HST411-14j00	アジア・日本史系演習 FⅠ	2	春	笹川 裕史	3・4		
	170051	HST412-14j00	アジア・日本史系演習 FⅡ	2	秋	笹川 裕史	3・4		
	170100	HST413-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習 AⅠ	2	春	中川 亜希	3・4		
	170101	HST414-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習 AⅡ	2	秋	中川 亜希	3・4		
	170110	HST415-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習 BⅠ	2	春	山本 成生	3・4		
170111	HST416-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習 BⅡ	2	秋	山本 成生	3・4			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考	
選択必修科目	演習	170120	HST417-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習C I	2	休講		3・4		
		170121	HST418-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習C II	2	休講		3・4		
		170130	HST419-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習D I	2	春	井上 茂子	3・4		
		170131	HST420-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習D II	2	秋	井上 茂子	3・4		
	特講	172206	HST323-14j00	古文書学概論	2	春	中澤 克昭	2		隔年開講
		172207	HST324-14j00	古文書学特論	2	休講		2		隔年開講
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2	春	西岡 芳文	2～4		
		170400	HST302-14j00	歴史学特講（日本古代史）	2	秋	北條 勝貴	2～4		隔年開講
		170410	HST303-14j00	歴史学特講（日本中世史）	2	休講		2～4		隔年開講
		170420	HST304-14j00	歴史学特講（日本中世政治史）	2	春	中澤 克昭	2～4		隔年開講
		170430	HST305-14j00	歴史学特講（日本仏教史）	2	秋	西岡 芳文	2～4		隔年開講
		170440	HST306-14j00	歴史学特講（日欧交渉史）	2	秋	川村 信三	2～4		
		170460	HST307-14j00	歴史学特講（超域史）	2	春	* 牧野 元紀	2～4		
		170470	HST308-14m00	歴史学特講（日本近代史）	2	秋	* 内田 力	2～4	○	
		170480	HST309-14j00	歴史学特講（国際関係史）	4	春	長田 彰文	2～4		週2コマ開講
		170620	HST326-14j00	歴史学特講（東洋考古学）	2	休講		2～4		
		170610	HST325-14j00	歴史学特講（中国近代・中世史）	2	春	大川 裕子	2～4		
		170500	HST312-14j00	歴史学特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）	2	秋	* 金 光来	2～4		
		170510	HST313-14j00	歴史学特講（中国近現代社会政治史）	2	秋	笹川 裕史	2～4		
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2	休講		2～4		隔年開講
		170520	HST314-14m00	歴史学特講（西洋古代史）	2	春	中川 亜希	2～4	○	
		170530	HST315-14m00	歴史学特講（西洋中世史）	2	秋	山本 成生	2～4	○	
		170540	HST316-14m00	歴史学特講（フランス史の諸問題）	2	休講		2～4		
		170630	HST327-14j00	歴史学特講（西洋文化史）	2	春	* 赤江 雄一	2～4	○	
		170560	HST318-14m00	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）	2	休講		2～4		
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2	春	* 安藤 さやか	2～4		隔年開講，[150名]
		170570	HST319-14j00	歴史学特講（事例研究）I a	1	3Q	井上 茂子	2～4		
		170580	HST320-14j00	歴史学特講（事例研究）I b	1	4Q	井上 茂子	2～4		
170590	HST321-14j00	歴史学特講（事例研究）II a	1	1Q	北條 勝貴	2～4				
170600	HST322-14j00	歴史学特講（事例研究）II b	1	2Q	北條 勝貴	2～4				
BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2						(他) 総合グローバル学科	

学科科目（選択科目）・・・38単位

◎ 史学科開講科目担当表

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	174006	HST103-14j00	日本通史	2	春	* 皆川 雅樹	1～4		
	174007	HST104-14j00	外国史	2	秋	コーディネータ 笹川 裕史	1～4		輪講
	174009	POL101-14j00	政治学	2	秋	* イザンペール 真美	1～4		[200名]
	174011	SOC201-14j00	社会学	2	秋	* 川端 浩平	1～4		
	172001	GEO201-14j00	地理学 I	2	春	* 山本 充	1～4		
	172002	GEO202-14j00	地理学 II	2	秋	* 山本 充	1～4		
	174005	GEO101-14j00	地誌学	2	春	* 山本 充	1～4		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選 択 科 目	123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史 A	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史 B	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史 A	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史 B	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	624530	CCP102-03j00	博物館学概論	2					(他) 学芸員課程
	624580	CCP104-03j00	博物館経営論	2					(他) 学芸員課程
	624550	CCP103-03j00	博物館資料論	2					(他) 学芸員課程
	970590	THE222-91j00	キリスト教の成立とその時代	2					(他) 神学部
	950930	THE207-91j00	キリスト教の歴史 I	2					(他) 神学部
	950931	THE208-91j00	キリスト教の歴史 II	2					(他) 神学部
	957606	THE319-91j00	聖書考古学	2					(他) 神学部
	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2					(他) 哲学科
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4					(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4					(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4					(他) 哲学科
	128006	PHL337-11j00	現代哲学 A	1					(他) 哲学科
	128007	PHL338-11j00	現代哲学 B	1					(他) 哲学科
	126721	PHL323-11j00	人間論 I	2					(他) 哲学科
	126722	PHL324-11j00	人間論 II	2					(他) 哲学科
	127206	PHL329-11j00	美学 I	2					(他) 哲学科
	127207	PHL330-11j00	美学 II	2					(他) 哲学科
	127905	PHL335-11j00	芸術学 I	2					(他) 哲学科
	127906	PHL336-11j00	芸術学 II	2					(他) 哲学科
	186822	CUL101-15e00	日本文化史 I	2					(他) 国文学科
	186821	CUL102-15e00	日本文化史 II	2					(他) 国文学科
	220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史 1	2					(他) ドイツ文学科
	220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史 2	2					(他) ドイツ文学科
	240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2					(他) フランス文学科
	140411	EDU203-81j00	日本教育史 I	2					(他) 教育学科
	140412	EDU204-81j00	日本教育史 II	2					(他) 教育学科
	337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2					(他) 法学部
	501314	ANA303-50e00	INTRODUCTION TO HISTORY OF U. S. A. 1	2					(他) 外国語学部, 旧「米 国史概説 I」
	501315	ANA304-50e00	INTRODUCTION TO HISTORY OF U. S. A. 2	2					(他) 外国語学部, 旧「米 国史概説 II」
	501367	ANA311-50e00	TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2					(他) 外国語学部, 旧「米 国特講 I, II」, 「Topics in American History 1, 2」
	539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2					(他) 外国語学部, 旧 「オーストリア文化史 1」, 「同 2」
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2					(他) 外国語学部
	690123	AEU349-50j00	西概史	2					(他) 外国語学部

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	690124	ALA203-50j00	西米概史	2					(他) 外国語学部
	557027	AEU339-50j00	西史特講 A	2					(他) 外国語学部
	557028	AEU340-50j00	西史特講 B	2					(他) 外国語学部
	558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2					(他) 外国語学部 旧「西・西米美術史 A-1」 「西・西米美術史 A-2」 「西・西米美術史 B-2」 「西・西米美術史 B-1」 「西美術史 A-1」 「西美術史 A-2」 「西美術史 B-1」 「西美術史 B-2」
	558890	AEU343-50j00	西美術史特論	2					(他) 外国語学部
	690144	ALA204-50j00	ブラジル史	2					(他) 外国語学部, 旧「ポルトガル語圏の歴史 C」
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史 1	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史 2	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史 (前近代)	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史 (近現代) 1	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史 (近現代) 2	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史 (前近代)	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS58300	AME318-21e00	CONTEMPORARY SOCIETIES OF THE MIDDLE EAST	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS57506	ASA400-21j00	特講 (文化財保存と国際協力)	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56700	AME307-21j00	イスラームとジェンダー	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2					(他) 総合グローバル学科
	HST302	HST302-65e00	TOPICS IN HISTORY1	4					(他) 国際教養学部
	HST303	HST303-65e00	TOPICS IN HISTORY2	4					(他) 国際教養学部
	HST463	HST463-65e00	ISSUES IN CHINESE HISTORY	4					(他) 国際教養学部
	HST471	HST471-65e00	THE EURO-ASIAN ENCOUNTER	4					(他) 国際教養学部
	ART461	ART461-65e00	SEMINAR IN ART HISTORY1	4					(他) 国際教養学部
	RPH303	RPH303-65e00	THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD	4					(他) 国際教養学部
	HST251	HST251-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION1	4					(他) 国際教養学部
	HST252	HST252-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION2	4					(他) 国際教養学部
	HST261	HST261-65e00	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION	4					(他) 国際教養学部
	GSP21040	ENG205-02e00	HISTORY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21050	ENG206-02e00	HISTORY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21060	ENG207-02e00	HISTORY IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21070	ENG208-02e00	HISTORY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21220	ENG223-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21230	ENG224-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選 択 科 目	GSP21240	ENG225-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21250	ENG226-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21260	ENG227-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21270	ENG228-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21280	ENG229-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21290	ENG230-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21300	ENG231-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21310	ENG232-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21320	ENG233-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21330	ENG234-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21400	ENG241-02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21410	ENG242-02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B1	2					(他) 全学共通科目
	854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター
	854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
	854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
	850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
	850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
	854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
	854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
	854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター	

選択科目については、備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

◎ その他

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選 択 科 目			他学部他学科開講科目（語学科目を除く） ・ 課程科目（実習を除く） ・ 文学部横断型人文学プログラム			各開講科目担当表および「文学部横断型人文学プログラム」p.202～を参照			20 単位まで選択科目に算入可
			語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目			要覧 p.111（語学科目のページ）参照			同一の言語を 4 単位以上修得した場合、1 言語に限り 4 単位を選択科目として算入可

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

国文学科

〔教育研究上の目的〕

日本文化研究の中核を担う学科として、国文学・国語学・漢文学の有機的連関のもと、古典学を教育・研究の基盤にすえ、読解力・思考力・表現力を鍛えながら、人間・社会・文化の本質を問う学識と見識を養うこと

〔人材養成の目的〕

専門性と学際性を兼ね備えた多角的な思考方法の養成を重視し、教育・研究の世界をはじめ、国際化のなかで貢献しうる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、原典資料を精密に解読する力を持ち、そこから得られた確実な論拠に基づいて、独自の見解を説得力のある形で公表することができることを目指し、どのような時代・分野を専攻する者でも、国文学（日本文学）・国語学（日本語学）・漢文学の三分野を偏りなく学びます。学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めており、卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. 江戸期以前の原典資料が精確に解読できる技術を身に付け、そのために必要な、背景の文学史・国語史の知識を活用する能力
2. 江戸期以降の板本や、近代・現代の多種のメディアを理解し、それらに依存した各時代の言語表現についての、的確な判断力
3. 上代から現代に至る各時代の言語作品の歴史とそれぞれの特質を、原典資料に基づいて理解し、諸学説の得失を根拠を以て論じる能力
4. 各時代の日本語の音韻・文法特徴を、具体的な言語作品に基づいて調査する方法を修得し、その調査に基づき独自の見解を発表する能力
5. 漢文訓読の技術を身に付け、漢文訓読の歴史を把握した上で、漢文表現が日本語にもたらした精華を理解して、文語文・漢文を味読する能力
6. 上記の知見と判断力・表現力の醸成の上に、卒業論文を執筆し、客観的で着実な原典解読に基づいて、独自の見解を主体的に主張し、しかもそれが独善に陥らないような対話性・協働性

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科は、ディプロマ・ポリシーに沿って、国文学（日本文学）・国語学（日本語学）・漢文学の三分野を偏りなく学ぶことにより、日本の言語文化の精髓に達し得るように、原典資料の精密な読解を重視し、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 江戸期以前の原典資料が精確に解読できるような導入・指導を行ない、併せて、そのために必要な背景の文学史・国語史の知識を与える。
2. 江戸期以降の板本や、近代・現代の多種のメディアについての指導を行ない、各時代の言語表現との相関について、的確な判断力を養う。
3. 上代から現代に至る各時代の言語作品の歴史とそれぞれの特質を、原典資料に基づいて理解させ、主要な学説・論争について、根拠を以て論じ得る力を養う。
4. 各時代の日本語の音韻・文法特徴を、具体的な言語作品に基づいて調査する方法を修得させ、その調査に基づき独自の見解が発表できるように指導する。
5. 漢文訓読の技術を身に付けさせ、漢文訓読の歴史について指導した上で、漢文表現が日本語にもたらした精華を紹介して、文語文・漢文を味読させる。
6. 上記の知見と判断力・表現力の醸成の上に、卒業論文を課し、客観的で着実な原典解読に基づいて独自の見解を主体的に主張させ、それが独善に陥らないための対話性・協働性を、論文指導の過程で養う。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

22年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	8単位	[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]
			選択必修	6単位	[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]
			選択	12単位	
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修28単位，選択必修34単位，選択32単位）		
合計	124単位				

15～21年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[ウエルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修28単位，選択必修34単位，選択32単位）		
合計	124単位				

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリベラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2				
選択 (12単位)					高学年向け科目			4
					※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される			

(注) 語学の履修方法については、p.111～を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	古典文学基礎	2		研究法	2	卒業論文Ⅰ(注1) 卒業論文Ⅱ(注2)	1 3	
		近代文学基礎	2						
		国語学基礎	2						
		漢文学基礎	2						
		古典文学概説	2						
		近代文学概説	2						
		国語学概説	2						
		漢文学概説	2						
	選択必修 (34単位)	近代文学史		2					
		国語史概説		2					
		漢文学史		2					
		古典文学史A 古典文学史B 古典文学史C 古典文学史D			内 4 2 単 位 科 目				
		卒業論文を国文学の分野で作成する場合							
			古典文学・近代文学演習科目(注5)	12					
			他に国語学および漢文学より各4単位以上(注6)	12					
卒業論文を国語学の分野で作成する場合			国語学特講科目、国語学講読(注4)	6					
			国語学演習科目	12					
			他に国文学および漢文学より各4単位以上(注6)	12					
卒業論文を漢文学の分野で作成する場合			漢文学特講科目、漢文学講読(注4)	6					
			漢文学演習科目	12					
			他に国文学および国語学より各4単位以上(注6)	12					
選択 (32単位)			①学科開講科目(基礎科目・文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)、④指定の英語選択科目で充当することができる。ただし、②と③と④で充当できるのは18単位までである。				32		

(注1) 卒業論文Ⅰの評価・成績はP(合格)・X(不合格)により判定される。

(注2) 卒業論文Ⅱは、卒業論文Ⅰを修得していなければ、履修することはできない(同時履修は認められない)。

(注3) 古典文学史A B C Dについては、教職希望者は4科目すべての履修が望ましい。

(注4) 古典文学講読・国語学講読・漢文学講読については、重複履修は認められない。

(注5) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注6) 演習4単位以上を含むこと。

15～21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通として認められる科目(学全科目)は4単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。(17年次生まで) ※ 語学科目は8単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。(注)						
					高学年向け教養科目			2

(注) 語学の履修方法については、p.111～を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	古典文学基礎	2		研究法	2	卒業論文Ⅰ(注1)	1	
		近代文学基礎	2				卒業論文Ⅱ(注2)	3	
		国語学基礎	2						
		漢文学基礎	2						
		古典文学概説	2						
		近代文学概説	2						
		国語学概説	2						
		漢文学概説	2						
	選択必修 (34単位)	近代文学史		2					
		国語史概説		2					
漢文学史			2						
古典文学史A 古典文学史B 古典文学史C 古典文学史D		(注3)		内 4 2 単 科 目					
選択 (32単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目, 古典文学講読(注4)		6		
					古典文学・近代文学演習科目(注5)		12		
					他に国語学および漢文学より各4単位以上(注6)		12		
					卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目, 国語学講読(注4)		6
							国語学演習科目		12
					卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		他に国文学および漢文学より各4単位以上(注6)		12
漢文学特講科目, 漢文学講読(注4)		6							
				漢文学演習科目		12			
				他に国文学および国語学より各4単位以上(注6)		12			
				①学科開講科目(基礎科目・文学史・概説科目・研究法, 及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目(実習を除く), ③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く), ④指定の英語選択科目で充当することができる。ただし, ②と③と④で充当できるのは18単位までである。		32			

(注1) 卒業論文Ⅰの評価・成績はP(合格)・X(不合格)により判定される。

(注2) 卒業論文Ⅱは, 卒業論文Ⅰを修得していなければ, 履修することはできない(同時履修は認められない)。

(注3) 古典文学史 ABCDについては, 教職希望者は4科目すべての履修が望ましい。

(注4) 古典文学講読・国語学講読・漢文学講読については, 重複履修は認められない。

(注5) 近代文学の分野で作成する場合は, 古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注6) 演習4単位以上を含むこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

3. 履修上の注意

共通

① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位数以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位数に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕および指定の英語選択科目は、18単位まで選択科目として卒業単位数に充当することができる。

② 語学科目について

履修上の注意についてはp.111～を参照のこと。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を提出する者は、原則としてその前年度までに基礎科目、概説科目、文学史、研究法を履修しなければならない。
- (2) 卒業論文Ⅰ・Ⅱは、最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また、「卒業論文Ⅰ」は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に出席しなければならない。なお、11月末までに提出予定の卒業論文の題目を提出すること。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (4) 書式について
ア 規格 A4 判 縦書き（40000 字程度の規模であること）
※論文本文の前に、梗概（800 字以内）を添えること（別ファイルにする必要はない）。
イ ファイル PDF 形式
ウ サイズ 20M バイト以内
※論文の性質上どうしても横書きにせねばならない場合、サイズが20M バイトに収まらない場合、PDF 形式で提出が出来ない場合等の規格外にならざるを得ない場合には、提出期限前に十分な余裕を持って指導教員に相談し、その指示に従うこと。
- (5) 提出期間・場所等
Loyola掲示板に掲示する。
- (6) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (7) 「卒業論文Ⅰ」を春学期、「卒業論文Ⅱ」を秋学期の原則通りに履修しない場合は、履修登録前に学科長に相談すること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CLT	CHINESE LITERATURE	漢文学
CUL	CULTURE	文化
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
JAL	JAPANESE LANGUAGE STUDIES	国語学
JLT	JAPANESE LITERATURE	国文学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.202～を参照すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・28 単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	181406	JLT112-15j00	古典文学基礎	2	春	本廣 陽子	1		
	181503	JLT114-15j00	近代文学基礎	2	春	木村 洋	1		
	181702	JAL102-15j00	国語学基礎	2	1Q	服部 隆	1		
	181904	CLT103-15j00	漢文学基礎	2	春	福井 辰彦	1		
	180240	JLT109-15j00	近代文学史	2	秋	木村 洋	1・2		
	180106	JLT201-15j00	古典文学概説	2	春	瀬間 正之	1		
	180206	JLT202-15j00	近代文学概説	2	秋	木村 洋	1		
	180312	JAL203-15j00	国語学概説	2	2Q	豊島 正之	1		
	180313	JAL204-15j00	国語史概説	2	秋	服部 隆	1・2		
	180802	CLT203-15j00	漢文学概説	2	秋	長尾 直茂	1		
	180803	CLT204-15j00	漢文学史	2	春	長尾 直茂	1・2		
	182004	GRP303-15j00	研究法	2	春	コーディネータ 木村 洋 山本 章博	3		輪講
	181201	GRP401-15j00	卒業論文 I	1	春	国文学科教員	4		春の履修を原則とする
181202	GRP402-15j00	卒業論文 II	3	秋	国文学科教員	4		秋の履修を原則とする	

学科科目（選択必修科目）・・・34 単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	180230	JLT105-15j00	古典文学史 A	2	秋	瀬間 正之	1・2		
	180231	JLT106-15j00	古典文学史 B	2	秋	本廣 陽子	1・2		
	180232	JLT107-15j00	古典文学史 C	2	春	山本 章博	1・2		
	180233	JLT108-15j00	古典文学史 D	2	秋	* 津田 眞弓	1・2		
	181407	JLT205-15j00	古典文学講読	2	秋	山本 章博	2～4		
	181802	JAL205-15j00	国語学講読	2	春	豊島 正之	2～4		
	181905	CLT205-15j00	漢文学講読	2	秋	福井 辰彦	2～4		
	183760	JLT301-15j00	古典文学特講 I a	2	春	瀬間 正之	2～4		
	183761	JLT302-15j00	古典文学特講 I b	2	秋	瀬間 正之	2～4		
	183762	JLT303-15j00	古典文学特講 II a	2	春	本廣 陽子	2～4		
	183763	JLT304-15j00	古典文学特講 II b	2	秋	本廣 陽子	2～4		
	183764	JLT305-15j00	古典文学特講 III a	2	春	山本 章博	2～4		
	183765	JLT306-15j00	古典文学特講 III b	2	秋	山本 章博	2～4		
	183766	JLT307-15j00	古典文学特講 IV a	2	休講		2～4		
	183767	JLT308-15j00	古典文学特講 IV b	2	休講		2～4		
	183770	JLT309-15j00	近代文学特講 I a	2	休講		2～4		
	183771	JLT310-15j00	近代文学特講 I b	2	春	木村 洋	2～4		
	183772	JLT311-15j00	近代文学特講 II a	2	春	* 滝口 明祥	2～4		
	183773	JLT312-15j00	近代文学特講 II b	2	秋	* 滝口 明祥	2～4		
	187827	JAL301-15j00	国語学特講 I a	2	2Q	服部 隆	2～4		
	187828	JAL302-15j00	国語学特講 I b	2	秋	* 新野 直哉	2～4		
	187829	JAL303-15j00	国語学特講 II a	2	休講		2～4		
	187830	JAL304-15j00	国語学特講 II b	2	休講		2～4		
	187831	JAL305-15j00	国語学特講 III a	2	春	* 近藤 泰弘	2～4		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	187832	JAL306-15j00	国語学特講Ⅲ b	2	秋	* 近藤 泰弘	2~4		
	189003	CLT301-15j00	漢文学特講Ⅰ a	2	春	長尾 直茂	2~4		
	189004	CLT302-15j00	漢文学特講Ⅰ b	2	秋	長尾 直茂	2~4		
	189005	CLT303-15j00	漢文学特講Ⅱ a	2	春	* 谷口 孝介	2~4		
	189006	CLT304-15j00	漢文学特講Ⅱ b	2	秋	福井 辰彦	2~4		
	183201	JLT401-15j00	古典文学演習Ⅰ a	2	春	瀬間 正之	2~4		[30名]
	183202	JLT402-15j00	古典文学演習Ⅰ b	2	秋	瀬間 正之	2~4		[30名]
	183203	JLT403-15j00	古典文学演習Ⅱ a	2	春	本廣 陽子	2~4		[30名]
	183204	JLT404-15j00	古典文学演習Ⅱ b	2	秋	本廣 陽子	2~4		[30名]
	183205	JLT405-15j00	古典文学演習Ⅲ a	2	春	山本 章博	2~4		[30名]
	183206	JLT406-15j00	古典文学演習Ⅲ b	2	秋	山本 章博	2~4		[30名]
	183207	JLT407-15j00	古典文学演習Ⅳ a	2	休講		2~4		[30名]
	183208	JLT408-15j00	古典文学演習Ⅳ b	2	休講		2~4		[30名]
	183209	JLT409-15j00	古典文学演習Ⅴ a	2	春	* 津田 眞弓	2~4		[30名]
	183210	JLT410-15j00	古典文学演習Ⅴ b	2	秋	* 木越 俊介	2~4		[30名]
	183251	JLT411-15j00	近代文学演習Ⅰ a	2	春	木村 洋	2~4		[30名]
	183252	JLT412-15j00	近代文学演習Ⅰ b	2	秋	木村 洋	2~4		[30名]
	183253	JLT413-15j00	近代文学演習Ⅱ a	2	春	* 大塚 常樹	2~4		[30名]
	183254	JLT414-15j00	近代文学演習Ⅱ b	2	秋	* 大塚 常樹	2~4		[30名]
	183255	JLT415-15j00	近代文学演習Ⅲ a	2	春	* 加藤 夢三	2~4		[30名]
	183256	JLT416-15j00	近代文学演習Ⅲ b	2	休講		2~4		[30名]
	183301	JAL401-15j00	国語学演習Ⅰ a	2	春	服部 隆	2~4		[30名]
	183302	JAL402-15j00	国語学演習Ⅰ b	2	秋	服部 隆	2~4		[30名]
	183303	JAL403-15j00	国語学演習Ⅱ a	2	春	豊島 正之	2~4		[30名]
	183304	JAL404-15j00	国語学演習Ⅱ b	2	秋	豊島 正之	2~4		[30名]
	183305	JAL405-15j00	国語学演習Ⅲ a	2	休講		2~4		[30名]
	183306	JAL406-15j00	国語学演習Ⅲ b	2	休講		2~4		[30名]
	183351	CLT401-15j00	漢文学演習Ⅰ a	2	春	長尾 直茂	2~4		[30名]
	183352	CLT402-15j00	漢文学演習Ⅰ b	2	秋	長尾 直茂	2~4		[30名]
	183353	CLT403-15j00	漢文学演習Ⅱ a	2	春	福井 辰彦	2~4		[30名]
	183354	CLT404-15j00	漢文学演習Ⅱ b	2	秋	福井 辰彦	2~4		[30名]

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目 学科選択科目	186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2	秋	* SCHWEMMER Patrick	1~4	○	
	186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2	休講		1~4	○	
	188107	TCP101-15j00	書道Ⅰ a	1	春	* 小林 幸夫	1~4		[40名]
	188108	TCP102-15j00	書道Ⅰ b	1	春	* 小林 幸夫	1~4		[40名]
	188208	TCP103-15j00	書道Ⅱ a	1	秋	* 永由 徳夫	1~4		[40名]
	188209	TCP104-15j00	書道Ⅱ b	1	秋	* 永由 徳夫	1~4		[40名]
	187519	TCP301-15j00	国語科教育法Ⅰ	2	秋	* 上野 美穂子	3		
	187520	TCP302-15j00	国語科教育法Ⅱ	2	春	* 小島 和	3		
	187521	TCP303-15j00	国語科教育法Ⅲ	2	春	* 比留間 健一	3・4		
	187522	TCP304-15j00	国語科教育法Ⅳ	2	秋	* 下田 祐介	3・4		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	他 学 科 開 講 科 目	123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史 A	2				文学部横断型人文学プログラム
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史 B	2				文学部横断型人文学プログラム
		123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史 A	2				文学部横断型人文学プログラム
		123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史 B	2				文学部横断型人文学プログラム
		127206	PHL329-11j00	美学 I	2				(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	美学 II	2				(他) 哲学科
		127905	PHL335-11j00	芸術学 I	2				(他) 哲学科
		127906	PHL336-11j00	芸術学 II	2				(他) 哲学科
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2				(他) 哲学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2				(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2				(他) 史学科
		263503	JRN211-19j00	出版論 I	2				(他) 新聞学科
		263504	JRN212-19j00	出版論 II	2				(他) 新聞学科
その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p. 202 ～を参照すること				18 単位まで選択科目に 算入可	
			他学部他学科科目・課程科目（実習 を除く）	各開講科目担当表を参照					
			学科指定の英語選択科目	下記の表を参照				2～4	

14 年次生以降対象

学科科目（選択科目）に算入できる英語選択科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
学 科 指 定 英 語 選 択 科 目	GSP21000	ENG201-02e00	LITERATURE IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21010	ENG202-02e00	LITERATURE IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21020	ENG203-02e00	LITERATURE IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21030	ENG204-02e00	LITERATURE IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21400	ENG241-02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21410	ENG242-02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21360	ENG237-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21370	ENG238-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B1	2					(他) 全学共通科目
	GSP21380	ENG239-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A2	2					(他) 全学共通科目
	GSP21390	ENG240-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B2	2					(他) 全学共通科目

英文学科

学部共通
哲
史
国
文 英 文
ドイツ文
フランス文
新 聞

〔教育研究上の目的〕

英米の文学、思想、文化の知見を広めるとともに、体系的かつ批判的な視点から問題を見つけ、調査・分析によって得た結果を日英両言語で論理的に伝達する能力を身につけること

〔人材養成の目的〕

言語、文化、思想、歴史、社会の深い理解に基づく見識と高度なコミュニケーション能力を用い、国際社会において現実に起こりうる未知の諸問題に対処できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、人間的営為に必然的に付随する意味の多義性、曖昧さを読み解くためのリテラシーを獲得する人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. 日本語と英語で現実の表象の仕方が異なることを理解する能力と、発信・受信の双方向における、言語表現の多様性への感受性
2. 文化の多様性、異文化理解といった概念を、社会の表層を上滑りする言説としてではなく、自らの言葉で再構築、再解釈する必要性を認識するために不可欠な読解力、思考力、想像力、表現力
3. 知的訓練を体系的に積み重ねることによって、社会のさまざまな側面で遭遇する現実的な課題に対し、自らの置かれた立場を見失うことなく対処する能力
4. 言語の有用的側面の先に存在する、学問という知的営為がもたらす豊かさの重要性を実感する能力
5. 日英両語における高水準の言語能力および英語圏の言語、文学、歴史、文化に関する系統的な専門知識を修得し、それを実社会での生活や仕事に活用する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、言語の社会的側面と言語芸術としての側面の両者に重点を置くことで、リテラシー獲得のための相乗効果が得られるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 4年間の学修過程のなかで、3つに大別された専門領域コースのいずれかを選択し、それぞれの領域に必要な専門的知識を順を追って体系的に学ぶことにより、系統的な知識の獲得、理解、応用の実現を可能にする。
2. 知識の享受、個々人での読解、学生相互間での議論、他者に向けてのプレゼンテーション、教員との双方向的な意見交換といった多様な知的訓練を織り交ぜることで、理論と実践両面における汎用的な言語表現能力を体得させる。
3. 4年間にわたり、自習も含めた自立的、主体的な学修に裏打ちされたスキル・クラスを通して英語の高度なリテラシーを獲得すると同時に、その学修過程を、日本語という第一言語についての知識と運用能力を意識的に捉え直す契機とする。
4. 英語という他者の言語で書かれた他者の体験についてのテキストを精読することで、言語の意味作用の多義性に意識的になるようにする。
5. 系統的に修得された英語圏の言語、文化、歴史に関する知識の活用として、英語教員や翻訳家などの専門職養成科目を配置する。
6. 修得した専門分野の知識力、言語力、思考力の集大成として、日本語ないし英語で独創的かつ論理的な卒業論文を作成させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

22年次生

全学共通科目	22単位	}	必修	8単位	[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]
			選択必修	6単位	[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]
			選択	8単位	
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修44単位，選択必修20単位，選択30単位）		
合計	124単位				

16～21年次生

全学共通科目	22単位	}	必修	2単位	[ウエルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修44単位，選択必修20単位，選択30単位）		
合計	124単位				

15年次生

全学共通科目	22単位	}	必修	2単位	[ウエルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修64単位，選択必修4単位，選択26単位）		
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	22単位	}	必修	2単位	[ウエルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	16単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	8単位		必修	8単位	
学科科目	98単位		学科専門科目（必修38単位，選択必修24単位，選択36単位）		
合計	128単位				

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリベラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)		キリスト教人間学	2	高学年向け科目				4
選択 (8単位)	※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される							

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (8単位)	必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.111~を参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (44単位)	MORNING ENGLISH 1	2	CRITICAL READING 1	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	CLIL-BASED SEMINAR 1	2
		MORNING ENGLISH 2	2	CRITICAL READING 2	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	CLIL-BASED SEMINAR 2	2
		READING & RESEARCH 1	4	WRITING WORKSHOP 1	2				
		READING & RESEARCH 2	4	WRITING WORKSHOP 2	2				
		DISCUSSION & PRESENTATION 1	4						
		DISCUSSION & PRESENTATION 2	4						
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2					RESEARCH PROJECT 1	2
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2					RESEARCH PROJECT 2	2
	選択必修 (16単位)			SOPHOMORE SEMINAR 1	2				
				SOPHOMORE SEMINAR 2	2				
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1					2	
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2					2	
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3					2	
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4					2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1					2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2					2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3					2	
			HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4					2	
選択必修 (4単位)					[BRITISH STUDIES]				
					ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2			
					ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2			
					[AMERICAN STUDIES]				
					AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2			
					AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2			
				[LANGUAGE STUDIES]					
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2				
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2				
					(注2)				
選択 (30単位)			選択科目						30

(注2) コース制については「履修上の注意」を参照。

15～21年次生共通

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる(17年次生まで) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (8単位)	必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)						8

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.111～を参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

16～21年次生

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (44単位)	MORNING ENGLISH 1	2	CRITICAL READING 1	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	CLIL-BASED SEMINAR 1	2
		MORNING ENGLISH 2	2	CRITICAL READING 2	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	CLIL-BASED SEMINAR 2	2
		READING & RESEARCH 1	4	WRITING WORKSHOP 1	2				
		READING & RESEARCH 2	4	WRITING WORKSHOP 2	2				
		DISCUSSION & PRESENTATION 1	4						
		DISCUSSION & PRESENTATION 2	4						
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2					RESEARCH PROJECT 1	2
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2					RESEARCH PROJECT 2	2
	選択必修 (16単位)			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1				2	
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2				2	
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3				2	
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4				2	
				HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1				2	
		HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2				2			
		HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3				2			
		HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4				2			
		HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1				2			
		HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2				2			
選択必修 (4単位)					[BRITISH STUDIES]				
					ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2			
					ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2			
					[AMERICAN STUDIES]				
					AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2			
					AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2			
					[LANGUAGE STUDIES]				
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2				
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2				
				(注2)					
選択 (30単位)			選択科目					30	

(注2) コース制については「履修上の注意」を参照。

15年次生

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (64単位)	MORNING ENGLISH 1	2	CRITICAL READING 1	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	CLIL-BASED SEMINAR 1	2
		MORNING ENGLISH 2	2	CRITICAL READING 2	2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	CLIL-BASED SEMINAR 2	2
		READING & RESEARCH 1	4	WRITING WORKSHOP 1	2				
		READING & RESEARCH 2	4	WRITING WORKSHOP 2	2				
		DISCUSSION & PRESENTATION 1	4						
		DISCUSSION & PRESENTATION 2	4						
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2					RESEARCH PROJECT 1	2
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2					RESEARCH PROJECT 2	2
		選択必修 (16単位)	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1						2
			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2						2
	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3						2		
	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4						2		
	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1						2		
	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2						2		
	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3						2		
	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4						2		
	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1						2		
	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2						2		
	選択必修 (4単位)					[BRITISH STUDIES]			
						ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2		
						ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2		
						[AMERICAN STUDIES]			
						AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2		
						AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2		
	選択 (26単位)					[LANGUAGE STUDIES]			
						LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2		
						LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2		
						(注2)			
		選択科目						26	

(注2) コース制については「履修上の注意」を参照。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (2単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
語学科目 (8単位)	必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)							8

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	INTENSIVE READING 1	4	INTENSIVE READING 3	2		卒業論文 1(注2)	3
		INTENSIVE READING 2	4	INTENSIVE READING 4	2		卒業論文 2(注2)	3
		SPEAKING 1	4	INTEGRATED SKILLS 1	4			
SPEAKING 2		4	INTEGRATED SKILLS 2	4				
WRITING SKILLS 1		2						
WRITING SKILLS 2		2						
選択必修 (24単位)	基礎科目			16	演習	4	演習	4
選択 (36単位)	選択科目							36

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、履修要覧 p.111~を参照。

(注2) 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文1」「卒業論文2」に分割された。

3. 履修上の注意

共通

① 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

② 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ELT	ENGLISH LITERATURE	英文学
LGE	LINGUISTICS (TESOL)	言語学 (英語教授法)
LNG	LINGUISTICS	言語学

③ 語学科目 (全学共通科目としての外国語科目) について

語学科目については、必修として英語以外の指定された同一言語を8単位履修すること。

異なる言語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことはない。なお、履修上の注意に関しては、p.111～を参照のこと。

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細は「文学部横断型人文学プログラム」p.202～を参照すること。

なお、プログラム開講科目は、学科選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。プロジェクト・ゼミの取扱いは年次によって異なるため、詳細は「文学部横断型人文学プログラム」のページを参照すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応

(1) カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の「読み替え」は、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
200021	WRITING SKILLS 1	200023	WRITING WORKSHOP 1
200022	WRITING SKILLS 2	200024	WRITING WORKSHOP 2
200001	INTENSIVE READING 1	200005	READING & RESEARCH 1
200002	INTENSIVE READING 2	200006	READING & RESEARCH 2
200010	SPEAKING 1	200012	DISCUSSION & PRESENTATION 1
200011	SPEAKING 2	200013	DISCUSSION & PRESENTATION 2
200030	INTENSIVE READING 3	200032	CRITICAL READING 1
200031	INTENSIVE READING 4	200033	CRITICAL READING 2
200040	INTEGRATED SKILLS 1	200043	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1
		200044	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2
200041	INTEGRATED SKILLS 2	213440	CLIL-BASED SEMINAR 1
		213441	CLIL-BASED SEMINAR 2
200700	卒業論文	200701	卒業論文1
		200702	卒業論文2

(2) 次の科目については、14年次生以前用と15年次生以降用の科目に分かれているが、14年次生以前用の科目は、2020年度に廃止となった。新旧科目の対応は以下の表により、同一科目とみなす。

14年次生以前の科目	15年次生以降の科目
英文学史Ⅰ	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1
英文学史Ⅱ	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2
米文学史Ⅰ	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1
米文学史Ⅱ	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2
英文法1	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英文法2	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
英語史1	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英語史2	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
イギリス文学演習Ⅰ	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1
イギリス文学演習Ⅱ	
アメリカ文学演習Ⅰ	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1
アメリカ文学演習Ⅱ	
英語学演習Ⅰ	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1
英語学演習Ⅱ	
イギリス文学講義	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1・2 (IN ENGLISH)
アメリカ文学講義	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1・2 (IN ENGLISH)
英語学講義	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1・2 (IN ENGLISH)
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 1
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 2
英語科教育法Ⅰ	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法Ⅱ	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
英語科教育法Ⅲ	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A
英語科教育法Ⅳ	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A

※新旧科目で授業内容が異なっていることを確認すること。詳細はp.263を参照のこと。

⑥ 卒業論文1・2／RESEARCH PROJECT 1・2について

RESEARCH PROJECT 1・2について【15年次生以降】

- a. 学生は3年次の12月（年度によっては1月）にRESEARCH PROJECT 1・2に関するガイダンスを受け、指導にしたがってRESEARCH PROJECT 1・2を履修すること。
- b. RESEARCH PROJECT 2は、RESEARCH PROJECT 1の教員（メンター）との個人面談によって進められる。メンターの指導を受けながらRESEARCH PROJECTの論文を完成させること。なお、RESEARCH PROJECT 2に関しても、他の科目と同様、Loyolaでの履修登録が必要である。
- c. RESEARCH PROJECT 1・2を同時に履修することはできない。なお、長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定める。当該学生は交換留学中も学科ホームページ内にある学科掲示板の指示に従うこと。
- d. RESEARCH PROJECT論文形式規則
 - ア 用語
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
 - イ 枚数
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁程度（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサを使用すること（A4サイズの内紙に1行35字、1ページ25行）。英語論文は、7,000～8,000 words程度。日英どちらも上限は定めない。
 - ウ その他
論文の細かい書式等については、英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。期限内に提出すること。
- e. 提出要領
 - ア 期間 Loyola掲示板に掲示する。
 - イ 場所 Loyola掲示板に掲示する。
 - ウ 時間 Loyola掲示板に掲示する。
- f. RESEARCH PROJECT 1・2は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- g. RESEARCH PROJECT 1の指導は原則として水曜5限に行う。

卒業論文1・2について【14年次生以前】

- (1) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。学生は3年次の12月（年度によっては1月）に卒業論文ガイダンスを受け、指導にしたがって履修すること。また、他の科目と同様、春学期に卒業論文1を、秋学期に卒業論文2をLoyolaで履修登録しなければならない。3月の在校生ガイダンスでメンターを発表するので、その後はメンターの指導を受けながら作成する。
- (2) 卒業論文1・2を同時に履修することはできない。長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定める。当該学生は交換留学中も学科ホームページ内にある学科内掲示板の指示に従うこと。
- (3) 卒業論文形式規則
 - ア 用語
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
 - イ 枚数
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁程度（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサを使用すること（A4サイズの内紙に1行35字、1ページ25行）。英語論文は、7,000～8,000 words程度。日英どちらも上限は定めない。
 - ウ その他
論文の細かい書式等については、英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。期限内に提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola掲示板に掲示する。
 - イ 場所 Loyola掲示板に掲示する。
 - ウ 時間 Loyola掲示板に掲示する。
- (5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 卒業論文1の指導は原則として水曜5限に行う。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

15年次生以降

① 学科科目について

I 必修科目

(1) 語学・基礎科目 (Foundation Skills) について

- a. READING & RESEARCH 1・2, CRITICAL READING 1・2, DISCUSSION & PRESENTATION 1・2, WRITING WORKSHOP 1・2は指定されたクラスに参加すること。
- b. MORNING ENGLISH 2の単位を修得するためには、TEAPのスコア提出が必要である。毎年12月頃に学内で行われるAC-TEAPを受験すること。受験しない場合は、MORNING ENGLISH 2の単位の修得ができないので注意すること。

【15年次生】

- c. カリキュラムの改変に伴い、15年次生と16年次生以降では一部科目の履修度が異なっている。
(HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2は15年次生にとって必修科目、16年次生以降にとって選択必修科目)
開講科目担当表は16年次生以降向けの形式にしているが、15年次生は標準配当表に基づいた履修度が適用されるため、必修科目のままである。開講科目担当表を確認する際は注意すること。

(2) 専門・基礎科目について

【16年次生以降】

1年次にSTRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を履修すること。

【15年次生】

1年次にSTRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を、2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を計画的に履修すること。

(3) ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2とCLIL-BASED SEMINAR 1・2について

ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2とCLIL-BASED SEMINAR 1・2は、Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること。なお、再履修の学生は学科が履修クラスを調整するため、学科に再履修希望届を提出すること。

(4) RESEARCH PROJECT 1・2について

学生は3年次の12月にRESEARCH PROJECT 1・2に関するガイダンスを受け、指導にしたがってRESEARCH PROJECT 1・2を履修する必要がある。詳細はp.259を参照すること。

II 選択必修科目

(1) 専門・研究科目について

【22年次生】

- a. 2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2の中から適宜計画的に履修すること。
- b. 2年次には上記のHISTORY系科目のほか、SOPHOMORE SEMINAR 1, SOPHOMORE SEMINAR 2のいずれか1科目のみ履修することもできる。原則として履修登録時の学科科目のGPA2.8以上を履修条件とする。
- c. 2年次の年度途中に、British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するかについては、3月末の在校生ガイダンスで発表される。
- d. 3年次に、専門とするコースのSeminarを履修すること。

- e. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2, AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2, LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は, Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。
- f. SEMINAR 1とSEMINAR 2は, それぞれ異なる教員のものを履修すること。
- g. 選択必修科目については, 必要単位を超えて履修しても, 超過分を選択科目として充当することはできない。

【16年次生～21年次生】

- a. 2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2の中から適宜計画的に履修すること。
- b. 2年次の年度途中で, British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するかについては, 3月末の在校生ガイダンスで発表される。
- c. 3年次に, 専門とするコースのSeminarを履修すること。
- d. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2, AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2, LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は, Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。
- e. SEMINAR 1とSEMINAR 2は, それぞれ異なる教員のものを履修すること。
- f. 選択必修科目については, 必要単位を超えて履修しても, 超過分を選択科目として充当することはできない。

【15年次生】

- a. 2年次の年度途中で, British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するかについては, 3月末の在校生ガイダンスで発表される。
- b. 3年次に, 専門とするコースのSeminarを履修すること。
- c. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2, AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2, LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は, Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。なお, 再履修の学生は学科が履修クラスを指定するため, 学科に再履修希望届を提出すること。
- d. SEMINAR 1とSEMINAR 2は, それぞれ異なる教員のものを履修すること。
- e. 選択必修科目については, 必要単位を超えて履修しても, 超過分を選択科目として充当することはできない。

III 選択科目

- (1) 開講科目担当表の履修度の列を参照し, 専門とするコースの選択科目を8単位以上履修すること。
- (2) 英語によって行われる講義を4単位以上履修すること。なお, 対象はSPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES/SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES/SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIESの末尾にIN ENGLISHと記載された科目のみとなる。
- (3) 他学部・他学科の学科科目、全学共通科目について

【22年次生】

他学部・他学科の学科科目（外国語を除き, 実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は, 文学部横断型人文学プログラムと合わせて, 12単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
全学共通科目の選択科目のうち, 「視座」カテゴリーのレベル200～400番台を2単位まで学科の選択科目として卒業単位に充当することができる。

【21年次生まで】

他学部・他学科の学科科目（外国語を除き, 実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は, 文学部横断型人文学プログラムと合わせて, 14単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

- (4) 科目コードが同一コードでも, 授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (5) 英文学科開講科目中, PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2, PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2, 「教科に関する科目」を除く選択科目については, 担当教員, 科目名が同じものを繰り返し履修しても, 卒業に必要な単位として算入される。ただし, 同一科目を繰り返し履修するためには,

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

- (6) PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2, PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2については、TEAPないしTOEFLのスコアによる履修制限がある。教職課程履修者以外の履修は認めない。また、前者を2単位以上修得していない場合は、後者を履修することはできない。修得した単位は、Language Studiesを専門とする学生のみ自学科専門コース選択科目として算入可能。その他のコース選択者が履修した場合は各コースの選択科目としては算入されないが、英文学科の選択科目としては算入される。
- (7) 学科開講「教科に関する科目」はLanguage Studiesを専門とする学生もしくは教職課程を履修している学生のみ履修することができる。
単位修得した場合、Language Studiesの学生は自学科専門コース選択科目として充当され、それ以外の学生は他学部他学科科目として充当される。
- (8) 2019年度より学科開講「教科に関する科目」のうち、「英文法概説Ⅰ」「英文法概説Ⅱ」に限り、全ての英文学科生が履修できることとした。
また単位修得した場合、18年次生以前は従前の取扱い(7)のままだが、19年次生以降の学生については、Language Studiesの学生の場合、自学科専門コース選択科目として充当され、それ以外の学生はコース外の自学科選択科目として充当される。

14年次生

① 学科科目について

I 必修科目

旧カリキュラム科目履修については、新旧対応表p.258を参照した上で、学科長および学事センターに相談すること。

II 選択必修科目

(1) 基礎科目について

- a. 1・2年次で16単位分を選び、履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。
- b. 担当教員が異なっても、重複履修不可。2度以上履修しても、卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。
- c. 選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。
- d. カリキュラムの変更により、14年次生以前用の科目は、2020年度に廃止となった。開講科目の履修をもって必要単位数を満たすことができない場合は、学科が読み替えとなる科目を指定するため、履修登録時に学科長へ相談すること。

(2) 演習科目について

演習科目は、同じ教員のもを履修してもよいが、すでに履修した演習科目と内容が異なることを担当教員に確認し、許可を得なければならない。

III 選択科目

- (1) 他学部・他学科の学科科目（外国語を除き、実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は、文学部横断型人文学プログラム、英文学科開講「教科に関する科目」と合わせて、20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、2020年度に廃止となった。英文学科生は、英語学科開講ではなく、英文学科開講の「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1」「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A」を履修しなければならない。原則として、上記記載の順番（1, 2, 1A, 2A）で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。11年次生以降は、TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。
- (3) 2011年度より科目コードを簡素化した。同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (4) 英文学科開講科目中、「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1」「PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A」「PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A」と「教科に関する科目」を除く選択科目については、担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

IV 卒業論文1・2について

学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け、指導にしたがって卒業論文1・2を履修する必要がある。詳細はp.259を参照すること。

学部共通
哲
史
国 文
英 文
ドイツ文
フランス文
新 聞

4. 開講科目担当表

15 年次生以降

学科科目（必修科目）・・・44 単位（16 年次生以降）

・・・64 単位（15 年次生）

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	200003	ELT101-16m00	MORNING ENGLISH 1	2	春	城座 沙蘭	1		
	200004	ELT102-16m00	MORNING ENGLISH 2	2	秋	城座 沙蘭	1		
	200005	ELT103-16m00	READING & RESEARCH 1	4	春	永富 友海	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	西 能史	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	山口 和彦	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	町本 亮大	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	下條 恵子	1		
	200006	ELT104-16m00	READING & RESEARCH 2	4	秋	永富 友海	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	西 能史	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	山口 和彦	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	町本 亮大	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	下條 恵子	1		
	200012	ELT105-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* AOKI Quenby	1		
	200013	ELT106-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* AOKI Quenby	1		
	200023	ELT107-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	春	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	城座 沙蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
	200024	ELT108-16m00	WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城座 沙蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	休講		2		
	200032	ELT201-16m00	CRITICAL READING 1	2	春	下條 恵子	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	城座 沙蘭	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	松本 朗	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	大塚 寿郎	2		
	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	城座 沙蘭	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	飯野 友幸	2		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	西 能史	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	松本 朗	2		
	200043	ELT203-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* RADEMACHER Marie	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* LOWENSTEIN Marc	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* DILLON Thomas	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	PINNER Richard	3		[23名]
	200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* DILLON Thomas	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	PINNER Richard	3		[23名]
	213440	ELT415-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	CHEETHAM Dominic	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	PINNER Richard	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	LOCKE Brian	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* DILLON Thomas	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* RADEMACHER Marie	4	○	[22名]
	213441	ELT416-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	PINNER Richard	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	LOCKE Brian	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* DILLON Thomas	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	4	○	[22名]
	200504	LNG203-16m00	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2	春	池田 真	1		
	200505	LNG204-16m00	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2	秋	* 下永 裕基	1		
	200703	GRP403-16m00	RESEARCH PROJECT 1 : SEMINAR	2	春	英文学科教員	4		
	200704	GRP404-16m00	RESEARCH PROJECT 2 : TUTORIAL	2	秋	英文学科教員	4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目（選択必修科目）・・・20単位（16年次生以降）

・・・4単位（15年次生）注1の科目は15年次生にとっては必修科目である。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目 (Lecture)	200305	ELT207-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1	2	1Q	西 能史	2～4		[135名], 注1
	200306	ELT208-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	町本 亮大	2～4		[135名], 注1
	200307	ELT209-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3	2	春	永富 友海	2～4		[135名], 注1
	200308	ELT210-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	松本 朗	2～4		[135名], 注1
	200407	ELT213-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1	2	春	増井 志津代	2～4		[135名], 注1
	200408	ELT214-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	大塚 寿郎	2～4		[135名], 注1
	200409	ELT215-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3	2	春	山口 和彦	2～4		[135名], 注1
	200410	ELT216-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4	2	3Q	下條 恵子	2～4		[135名], 注1

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目 (Lecture)	200601	LNG205-16m00	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2	春	* 下永 裕基	2~4		注1
	200602	LNG206-16m00	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2	秋	池田 真	2~4		注1
	200309	ELT217-16m00	SOPHOMORE SEMINAR 1	2	休講		2		[20名] 22年次生以降対象
	200411	ELT218-16m00	SOPHOMORE SEMINAR 2	2	休講		2		[20名] 22年次生以降対象
選択必修科目 (Seminar)	213434	ELT411-16m00	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	町本 亮大	3・4		[9名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	永富 友海	3・4		[9名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	松本 朗	3・4		[9名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	西 能史	3・4		[9名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		[10名]
	213435	ELT412-16m00	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		[10名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	永富 友海	3・4		[10名]
			ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	松本 朗	3・4		[10名]
	213436	ELT413-16m00	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	山口 和彦	3・4		[12名]
			AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	飯野 友幸	3・4		[12名]
			AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	増井 志津代	3・4		[12名]
			AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		[10名]
213437	ELT414-16m00	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		[10名]	
		AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	飯野 友幸	3・4		[12名]	
		AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	山口 和彦	3・4		[12名]	
		AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	下條 恵子	3・4		[12名]	
213438	LNG401-16m00	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	春	城座 沙蘭	3・4		[8名]	
		LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	春	横本 勝也	3・4		[8名]	
		LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	秋	城座 沙蘭	3・4		[12名]	
		LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		[11名]	
213439	LNG402-16m00	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	春	池田 真	3・4		[12名]	
		LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	秋	池田 真	3・4		[16名]	

学科科目（選択科目）・・・30単位（16年次生以降）

・・・26単位（15年次生）

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	214430	ELT303-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	春	西 能史	2~4		
			SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	春	松本 朗	2~4		
			SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	春	永富 友海	2~4		
	214431	ELT304-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	* RADEMACHER Marie	2~4	○	
			SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	2~4	○	
	214432	ELT305-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	永富 友海	2~4		
			SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	* 浦口 理麻	2~4		
	214432	ELT305-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	町本 亮大	2~4		
			SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	* 横山 千晶	2~4		
	214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	2~4	○	
			SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	2~4	○	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考	
選択科目	214530	ELT309-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	山口 和彦	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	下條 恵子	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	増井 志津代	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	飯野 友幸	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	休講		2~4			
	214531	ELT310-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	LOCKE Brian	2~4	○		
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	* LOWENSTEIN Marc	2~4	○		
	214532	ELT311-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	飯野 友幸	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	増井 志津代	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	4Q	下條 恵子	2~4			
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	3Q	大塚 寿郎	2~4			
	214533	ELT312-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 2	2	休講		2~4	○		
			SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	* LOWENSTEIN Marc	2~4	○		
	Language Studies	214630	LNG303-16m00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1	2	休講		2~4		
				SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1	2	2Q	城座 沙蘭	2~4		
		214632	LNG305-16e00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	PINNER Richard	2~4	○	
		214631	LNG304-16m00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 2	2	秋	城座 沙蘭	2~4		
				SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 2	2	秋	* 下永 裕基	2~4		
	214633	LNG306-16e00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	PINNER Richard	2~4	○		
	その他 注2	214726	ELT315-16m00	TRANSLATION THEORY 1	2	休講		2~4		輪講
214727		ELT316-16m00	TRANSLATION THEORY 2	2	秋	コーディネータ 増井 志津代	2~4		輪講	
214740		ELT319-16m00	TRANSATLANTIC/TRANSPACIFIC LITERATURE	2	春	* 宇沢 美子	2~4			
214741		ELT320-16m00	ADAPTATION STUDIES 1	2	休講		2~4			
214742		ELT321-16m00	ADAPTATION STUDIES 2	2	休講		2~4			
214743		ELT322-16m00	ANGLOPHONE LITERATURE	2	春	* LOWENSTEIN Marc	2~4			
174004		ART303-14j00	西洋美術史	2					(他) 史学科	
501367		ANA311-50e00	TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2					(他) 外国語学部	
522100		GST304-50j00	海を越える女性史	2					(他) 外国語学部	
ART201		ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 1	4					(他) 国際教養学部	
ART250		ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 2	4					(他) 国際教養学部	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選択科目 教職・教科教育法 / Language Studies 注3	209115	LGE305-16m00	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1	2	春	池田 真	2		教職課程履修者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ (6) 参照
	209116	LGE306-16m00	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2	2	秋	* 北原 延晃	2		
	209121	LGE307-16m00	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A	2	春	池田 真	3		
	209122	LGE308-16m00	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A	2	秋	* 石崎 陽一	3		
学科開講「教科に関する科目」 / Language Studies 注4	210001	LGE201-16e00	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	* RENJEL Renee	2~4	○	英文法概説Ⅰ・Ⅱ以外は教職課程履修者，もしくは Language Studies 選択者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ (7) (8) 参照
	210002	LGE202-16e00	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	* RENJEL Renee	2~4	○	
	210022	LGE213-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅰ	2	春	* 武岡 由樹子	2~4		
	210023	LGE214-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅱ	2	秋	* 武岡 由樹子	2~4		
	210006	LGE203-16m00	受験英語指導研究	2	春	* 石崎 陽一	2~4		
	210028	LGE218-16m00	英語語彙指導研究Ⅰ	2	休講		2~4		
	210009	LGE204-16m00	小学校英語教育研究	2	春	藤田 保	2~4		
	210010	LGE205-16m00	英文法概説Ⅰ	2	3Q	* 長瀬 浩平	2~4		
	210011	LGE206-16m00	英文法概説Ⅱ	2	4Q	* 長瀬 浩平	2~4		
	210012	LGE207-16m00	英語学概説Ⅰ	2	春	* 下永 裕基	2~4		
	210013	LGE208-16m00	英語学概説Ⅱ	2	秋	* 久保 岳夫	2~4		
	210030	LGE220-16m00	第二言語習得論	2	秋	池田 真	2~4		
	210024	LGE215-16m00	英語学習評価論	2	秋	* 白井 龍馬	2~4		
	210016	LGE209-16m00	英語授業研究Ⅰ	2	秋	* 鈴木 夏代	2~4		
	210017	LGE210-16m00	英語授業研究Ⅱ	2	秋	横本 勝也	2~4		
	210025	LGE216-16e00	教室英語スキルⅠ	2	秋	逸見 シャンタル	2~4	○	
	210026	LGE217-16e00	教室英語スキルⅡ	2	春	CUNNINGHAM Neal	2~4	○	
	210020	LGE211-16m00	英語と社会Ⅰ	2	春	PINNER Richard	2~4	○	
210021	LGE212-16m00	英語と社会Ⅱ	2	秋	* 鈴木 利彦	2~4			
210031	LGE221-16m00	英語発音指導研究	2	春	* 出崎 彰人	2~4			
210032	LGE222-16m00	英語 ICT 指導スキル	2	秋	* 工藤 泰三	2~4			
その他		文学部横断型人文学プログラム				「文学部横断型人文学プログラム」，p. 202 ~を参照すること			注5
		他学部他学科科目（語学科目を除く） 課程科目（実習を除く）				各開講科目担当表を参照			
		全学共通科目				「視座」カテゴリーのレベル200~400番台			

注1 15年次生は必修，16年次生以降は選択必修として履修すること。

注2 各コースの選択科目としては算入されない。（ただし自学科の選択科目としては算入される）

注3 Language Studies 選択者のみ自学科専門コース選択科目に算入可能。その他のコース選択者が履修した場合は，専門コース外の自学科選択科目として算入される。

注4 Language Studies 選択者のみ自学科専門コース選択科目に算入可能。

その他のコース選択者が履修した場合は，他学部・他学科科目と同様に取り扱う。ただし，「英文法概説Ⅰ」「英文法概説Ⅱ」に限り，19年次生以降のその他のコース選択者が履修した場合は，専門コース外の自学科選択科目として算入される。

注5 22年次生は12単位まで，21年次～14年次生は14単位まで選択科目に算入可。

14 年次生

学科科目（必修科目）・・・38 単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	200005	ELT103-16m00	READING & RESEARCH 1	4	春	永富 友海	1		科目の読み替えについては p. 258 を参照。
			READING & RESEARCH 1	4	春	西 能史	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	山口 和彦	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	町本 亮大	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	下條 恵子	1		
	200006	ELT104-16m00	READING & RESEARCH 2	4	秋	永富 友海	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	西 能史	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	山口 和彦	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	町本 亮大	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	下條 恵子	1		
	200012	ELT105-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	* AOKI Quenby	1		
	200013	ELT106-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	* AOKI Quenby	1		
	200023	ELT107-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	春	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	城座 沙蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
	200024	ELT108-16m00	WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城座 沙蘭	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	* DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	LOCKE Brian	2		
WRITING WORKSHOP 2			2	休講		2			
WRITING WORKSHOP 2			2	休講		2			
200043	ELT203-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* RADEMACHER Marie	3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	休講		3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* LOWENSTEIN Marc	3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	* DILLON Thomas	3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	PINNER Richard	3	[23名]		
200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	休講		3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	3	[23名]		
		ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3	[23名]		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	* DILLON Thomas	3		[23名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	PINNER Richard	3		[23名]
	213440	ELT415-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	CHEETHAM Dominic	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	PINNER Richard	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	LOCKE Brian	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* DILLON Thomas	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	* RADEMACHER Marie	4	○	[22名]
	213441	ELT416-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	PINNER Richard	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	LOCKE Brian	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* DILLON Thomas	4	○	[22名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	* RADEMACHER Marie	4	○	[22名]
	200032	ELT201-16m00	CRITICAL READING 1	2	春	下條 恵子	2		科目の読み替えについては p. 258 を参照。
			CRITICAL READING 1	2	春	城座 沙蘭	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	松本 朗	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	大塚 寿郎	2		
	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	城座 沙蘭	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	飯野 友幸	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	西 能史	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	松本 朗	2		
200701	GRP401-16m00	卒業論文 1	3	春	英文学科教員	4			
200702	GRP402-16m00	卒業論文 2	3	秋	英文学科教員	4			

ドイツ文学科

〔教育研究上の目的〕

総合的なドイツ語運用能力を習得し、古典から現代にいたるドイツ語圏の文学、思想、美術、音楽などを歴史的・文化的文脈のなかで考察する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

ドイツ語圏の文学・文化を広い視野において考察することを通じて、複眼的な視点、柔軟な判断力、高度な言語表現能力をもつ人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、ドイツ語の学修とドイツ語圏を中心とする欧米の文学・文化の研究によって、以下の資質を備えた人材の養成を目的としており、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たした学生には、学位を授与します。

1. 総合的なドイツ語技能（読む・聞く・話す・書く）を修得することで、ドイツ語話者との共感に基づく高度なコミュニケーションを、日常会話から学問的議論まで様々なレベルにおいて実現する能力
2. 文学及び美術や音楽等、諸芸術の研究・享受により育まれた豊かな想像力と論理的創造的思考力をもって、古今の多種多様なテキストの意味内容を的確に把握する能力
3. 様々な時代や地域、文化現象における問題点、研究テーマを自ら発見し、分析的に考察する能力。またそれによって得た知識や見解をドイツ語ないし日本語で明晰に表現する能力
4. ドイツ語と英語の学修によって獲得された「複言語主義」の視点において、世界の多様さと豊穡さを認識し、多角的な視座から人間の来し方行く末を洞察する能力
5. 自国とは異種思想・文化を歴史的社会的背景もろとも理解することで、他者に向かって開かれた精神性を身につけ、ドイツ語圏文化に関する広範かつ深い理解に基づいて、自国と欧米諸国との相互理解、文化交流に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、異文化間交流に寄与する資質と能力を開発・促進するため、ドイツ語の学修及びドイツ語圏文化の研究を軸に、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次では、総合的実践的なドイツ語能力（会話・読解・作文）を短期間で確実に体得できるよう、日本人とネイティブ教員が連携して実施する小人数の語学授業に能動的に参与させる。
2. 初年次においては、ドイツ語圏の言語・歴史・芸術に関する概括的な知識、文化研究の方法論を修得し、さらに人文科学研究における問題意識を培うための科目群を配置する。
3. 3・4年次では、ドイツ語圏の文学、諸芸術を主題とする多様な講義・演習、上級レベルのドイツ語科目を通じて学識を深化させると共に、批判的分析能力、総合的判断能力、実践的コミュニケーション力を養う。
4. 4年次には、在学中に修得した文化研究の手法及び知識の集大成として、また優れて学問的な論理構成力を身につけられるよう、教員の個別指導の下、日本語ないしドイツ語での卒業論文を作成させる。
5. 日独比較文化研究、文学部横断プログラム、他学部他学科開講科目の履修、またドイツ語圏大学への留学を通じて、自他の歴史や社会、文化に対する俯瞰的な視野の獲得と、より深い相互的理解の実現を図る。

学部共通
哲
史
国
文
英
文 ドイツ文
フランス文
新 聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

22年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	8単位	[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]
			選択必修	6単位	[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]
			選択	12単位	
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修42単位，選択必修28単位，選択24単位）		
合計	124単位				

15～21年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[ウェルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修42単位，選択必修28単位，選択24単位）		
合計	124単位				

14年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[ウェルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	96単位		学科専門科目（必修44単位，選択必修28単位，選択24単位）		
合計	126単位				

13年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	{	ウェルネスと身体2単位
						外国語科目 8単位
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	
		選択	16単位			
学科科目	96単位		学科専門科目（必修44単位，選択必修28単位，選択24単位）			
合計	126単位					

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1						
		身体のリベラルアーツ	1						
		思考と表現	2						
データサイエンス概論		2							
課題・視座・立場性を考える		2							
選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2					
選択 (12単位)			高学年向け科目						4
※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される									

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111~を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6	ドイツ文化・思想史 1・2			
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2				
ドイツ文学入門2		2	ドイツ文学研究基礎2	2					
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)	学科科目C群						24	

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

*18年次生以降を対象として、2年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は、p.277を参照のこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

15～21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる(17年次生まで) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)			高学年向け教養科目		2	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111～を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6				
	ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2					
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)					学科科目C群		24	

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

*18年次生以降を対象として、2年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は、p.277を参照のこと。

14年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111~を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	6
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6				
	ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4		
ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2						
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)					学科科目C群		24	

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	ドイツ語 I	12	ドイツ語 II	12	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1**	3
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2			卒業論文 2**	3
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2	ドイツ文化・思想史 1・2			4
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12	16
	選択 (24単位)	学科科目 C 群						24	

* 学科科目 B 群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

3. 履修上の注意

在外履修 (以下の在外履修に関する規程は18年次生以降を対象とする)

- (1) 在外履修は、ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学との協定に基づき、ドイツ文学科が設定する留学制度である。2018年度入学生より、(3)の条件を満たしたドイツ文学科学生は5名を上限として、所定の学科必修科目をハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で履修することができる。在外履修を希望する学生が5名を超える場合は、学科内で選抜する。選抜時期およびその方法については別に定める。
- (2) 在外履修期間は、原則として2年次秋学期の1学期間とする。
- (3) 在外履修を行うためには、1年次に「ドイツ語Ia」および「ドイツ語Ib」の成績がC以上であり、「ドイツ文学入門1」および「ドイツ文学入門2」を修得していなければならない。また2年次春学期には「ドイツ語IIa」および「ドイツ文学研究基礎1」を修得しなければならない。
- (4) 在外履修することができる学科科目は以下の3科目（10単位）とし、ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し、本学科において単位認定を受けることによって、一括して単位換算される。3科目（10単位）とは、「ドイツ語IIb」（6単位）、「ドイツ文学研究基礎2」（2単位）、「ドイツ現代文化論」（2単位）である。在外履修を行う者は、2年次秋学期履修登録期間において、「ドイツ語IIb（在外履修）」、「ドイツ文学研究基礎2（在外履修）」、「ドイツ現代文化論（在外履修）」、計3科目の履修登録を行わなければならない。
- (5) 当該3科目（10単位）の成績評価は、在外履修終了時期にドイツ文学科が課する試験等によって一括して決定される。単位認定が不可（F）の場合は、次年度以降に当該3科目を順次履修しなければならない。
- (6) 当該3科目に充当する所定の科目以外に、在外期間中に修得した単位は、4単位まで学科科目AまたはB群の単位に充当することができる。
- (7) 学科が認めるやむを得ない事情により、在外履修期間中に履修を中止して帰国した学生は、「ドイツ語IIb」、「ドイツ文学研究基礎2」に中途より参加し、「ドイツ語IIb（在外履修）」、「ドイツ文学研究基礎2（在外履修）」の成績判定を受けることができる。「ドイツ現代文化論」は次年度以降に履修しなければならない。
- (8) 本学科の在外履修と従来型の交換留学とを共に行うこともできるが、時期的に両者が連続する場合には、在外履修の単位認定に関して学科の指示に従うこと。
- (9) ドイツ語既習者として「ドイツ語Ia」および「ドイツ語Ib」の履修を免除された学生が在外履修を行う場合については、別に定める。
- (10) 2年次春学期終了時において、(3)の条件を満たさないなど、在外履修を行うのにふさわしくないとの判断を下された学生は、在外履修の認可を取り消される場合がある。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

14年次生以降

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語 I a・I bおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や一部の他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語 II a・II bおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語 II a・II bを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰa・Ⅰbおよびドイツ語Ⅱa・Ⅱbについて

- a ドイツ語Ⅰa・Ⅰbの成績は、3名の担当者の合議により、春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。
- b ドイツ語Ⅰaの6単位を修得しなければ、ドイツ語Ⅰbを履修することはできない。また当該年度において、ドイツ語Ⅰbの単位を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語Ⅰbを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Ⅰaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるⅠaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のⅠaについては履修登録および単位取得はできない）。
- c ドイツ語Ⅰa・Ⅰbを修得しなければ、ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを履修することはできない。
- d ドイツ語Ⅱa・Ⅱbの成績は、3名の担当者により、春学期・秋学期各2単位ずつ、計6科目が別個に評価される。
- e 春学期に開講されるドイツ語Ⅱaの各2単位を修得しなければ、それと連続して開講される秋学期のドイツ語Ⅱbの2単位を履修することはできない。
- f ドイツ語Ⅱbの単位の一部または全部を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語Ⅱbを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Ⅱaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるⅡaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のⅡaについては履修登録および単位取得はできない）。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- a 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- b ドイツ語Ⅰa・Ⅰbを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2（4年次）については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について

- a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上修得しなければ、A群（文献演習）を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- c A群（文献演習）は3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- d A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- e A群（文献演習）12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- f 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について

- a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列・教職科目）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上履修しなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また、B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
- d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。

(3) 〈学科科目C群〉について

〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（語学科目を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、各科目が設定している対象年次に適い、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
留学などにより、春学期に卒業論文1、同じ年度の秋学期に卒業論文2という原則どおりに履修できない学生は履修登録前に学科長の承認を受けること。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語 I a・I b, ドイツ語 II a・II b 8単位以上、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。また、ドイツ語既習者が代替科目として文献演習を履修した場合については別途定める。該当する者は卒業論文の履修登録の前に、学科長に相談のこと。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほか、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
 ※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 Loyola掲示板に掲示する。
 - b 場所 Loyola掲示板に掲示する。
 - c 時間 Loyola掲示板に掲示する。
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止（W）した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

⑤ 語学科目について

英語は、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等についてはp.111～（語学科目のページ）参照。

⑥ カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目	2019年度以降の開講科目
226063 ドイツ語学研究Ⅱa（ドイツ語科教育法A-1）	226080 ドイツ語科教育法Ⅰ
226064 ドイツ語学研究Ⅱb（ドイツ語科教育法A-2）	226081 ドイツ語科教育法Ⅱ
226065 ドイツ語学研究Ⅱc（ドイツ語科教育法B）	226082 ドイツ語科教育法Ⅲ
226074 ドイツ語学研究Ⅱd（ドイツ語科教育法C）	226083 ドイツ語科教育法Ⅳ

【14年次生向け注意事項】

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目【14年次生対象】
220500 卒業論文（6単位）	220503 卒業論文1（3単位） 220504 卒業論文2（3単位）

⑦ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS (GERMAN)	言語学 (ドイツ語)
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑩ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.202～を参照すること。

13年次生

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ⅰおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や一部の他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語Ⅱおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② <学科必修科目>について

(1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて

- ドイツ語Ⅰの成績は、3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
- ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
- ドイツ語Ⅱの成績は、3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
- ⑤の通り、2014年度よりドイツ語ⅠおよびⅡ(通年科目)は、それぞれⅠa・ⅠbおよびⅡa・Ⅱb(半期科目)に分割された。ドイツ語Ⅰ・Ⅱの再履修に際しては、学科の指示に従うこと。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- ドイツ語Ⅰを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ <学科選択必修・選択科目>について

(1) <学科科目A群>について

- 学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群(文献演習)を履修できない。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、A群の履修に際して学科の指示に従うこと。
- A群(文献演習)は、3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- A群(文献演習)は、同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。
- A群(文献演習)12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) <学科科目B群>について

- 学科科目B群(ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列・教職科目)は選択必修科目である。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

- b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、B群の履修に際して学科の指示に従うこと。
 - c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
 〈学科科目C群〉(選択科目)の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目(外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目<科目コード620000番台>を含む)はC群の単位に充当できる。ただし、各科目が設定している対象年次に適い、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年(留学の1年間を含む)での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P(合格)・X(不合格)を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほか、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
 ※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 Loyola掲示板に掲示する。
 - b 場所 Loyola掲示板に掲示する。
 - c 時間 Loyola掲示板に掲示する。
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止(W)した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目		2019年度以降の開講科目	
226063	ドイツ語学研究Ⅱa(ドイツ語科教育法A-1)	226080	ドイツ語科教育法Ⅰ
226064	ドイツ語学研究Ⅱb(ドイツ語科教育法A-2)	226081	ドイツ語科教育法Ⅱ
226065	ドイツ語学研究Ⅱc(ドイツ語科教育法B)	226082	ドイツ語科教育法Ⅲ
226074	ドイツ語学研究Ⅱd(ドイツ語科教育法C)	226083	ドイツ語科教育法Ⅳ

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
220500	卒業論文(6単位)	220503	卒業論文1(3単位)
		220504	卒業論文2(3単位)

2013年度以前の開講科目	2014年度以降の開講科目
ドイツ語 I	ドイツ語 I a ドイツ語 I b
ドイツ語 II	ドイツ語 II a ドイツ語 II b

⑥ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS (GERMAN)	言語学 (ドイツ語)
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑨ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.202～を参照すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・15年次生以降 42単位・14年次生以前 44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
必修科目	外国語	220602	GMN101-17m00	ドイツ語 I a	6	春	中村 朝子 佐藤 朋之 * RENDLER Roman * MEYER Thomas	1		Aクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語 I b	6	秋	中村 朝子 佐藤 朋之 * RENDLER Roman * MEYER Thomas	1		Aクラス
		220602	GMN101-17m00	ドイツ語 I a	6	春	小松原 由理 中井 真之 DUPPEL Mechthild	1		Bクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語 I b	6	秋	小松原 由理 中井 真之 DUPPEL Mechthild	1		Bクラス
		220702	GMN201-17m00	ドイツ語 II a	2	春	小松原 由理 佐藤 朋之	2		Aクラス
		220703	GMN202-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	小松原 由理 佐藤 朋之	2		Aクラス
		220702	GMN201-17m00	ドイツ語 II a	2	春	三輪 玲子	2		Bクラス
		220703	GMN202-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	三輪 玲子	2		Bクラス
		220802	GMN203-17m00	ドイツ語 II a	2	春	中井 真之	2		Aクラス
		220803	GMN204-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	中井 真之	2		Aクラス
		220802	GMN203-17m00	ドイツ語 II a	2	春	* 清水 紀子 中村 朝子	2		Bクラス
		220803	GMN204-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	* 清水 紀子 中村 朝子	2		Bクラス
		220902	GMN205-17g00	ドイツ語 II a	2	春	HAVRANEK, Erich	2		Aクラス
		220903	GMN206-17g00	ドイツ語 II b	2	秋	HAVRANEK, Erich	2		Aクラス
		220902	GMN205-17g00	ドイツ語 II a	2	春	* RENDLER Roman * PREUSLER Katrin	2		Bクラス
		220903	GMN206-17g00	ドイツ語 II b	2	秋	* RENDLER Roman * PREUSLER Katrin	2		Bクラス
		220951	GMN207-17g00	ドイツ語 II b (在外履修)	6	秋	ドイツ文学科教員	2		在外履修を認められた者のみ履修登録可注1
		220109	GLT101-17j00	ドイツ文学入門 1	2	春	中井 真之	1		
		220110	GLT102-17j00	ドイツ文学入門 2	2	秋	中村 朝子	1		
		220410	GLT201-17m00	ドイツ文学研究基礎 1	2	春	中村 朝子	2		
		220411	GLT202-17m00	ドイツ文学研究基礎 2	2	秋	中井 真之	2		
		220413	GLT203-17g00	ドイツ文学研究基礎 2 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可注1
		220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	DUPPEL Mechthild	3	○	Aクラス
		220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	* RENDLER Roman	3	○	Bクラス
		220414	GMN302-17g00	ドイツ現代文化論 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可注1
		220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史 1	2	春	DUPPEL Mechthild	3・4	○	
		220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史 2	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	○	
		220501	GRP401-17m00	卒業論文 1	2	春	ドイツ文学科教員	4		15年次生以降対象, 旧「卒業論文」
		220502	GRP402-17m00	卒業論文 2	2	秋	ドイツ文学科教員	4		15年次生以降対象, 旧「卒業論文」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目 外国語	220503	GRP403-17m00	卒業論文1	3	春	ドイツ文学科教員	4		14年次生まで対象、旧「卒業論文」
	220504	GRP404-17m00	卒業論文2	3	秋	ドイツ文学科教員	4		14年次生まで対象、旧「卒業論文」

注1 「ドイツ語Ⅱb(在外履修)」(6単位)、「ドイツ文学研究基礎2(在外履修)」(2単位)、「ドイツ現代文化論(在外履修)」(2単位)は、ハインリヒ・ハイネ(デュッセルドルフ)大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し、本学科において単位認定を受けることによって、計10単位が一括して単位換算される。

学科科目A群・B群(選択必修科目)・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択必修科目 学科科目A群	224404	GLT301-17m00	文献演習1a	2	春	佐藤 朋之	3・4		+	
	224405	GLT302-17m00	文献演習1b	2	秋	佐藤 朋之	3・4		+	
	224504	GLT303-17m00	文献演習2a	2	春	三輪 玲子	3・4		+	
	224505	GLT304-17m00	文献演習2b	2	休講		3・4		+	
	224604	GLT305-17g00	文献演習3a(ドイツ語ネイティブ教員)	2	春	DUPPEL Mechthild	3・4	○	+	
	224605	GLT306-17g00	文献演習3b(ドイツ語ネイティブ教員)	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	○	+	
	224705	GLT307-17g00	文献演習4a(ドイツ語ネイティブ教員)	2	休講		3・4	○	+	
	224706	GLT308-17g00	文献演習4b(ドイツ語ネイティブ教員)	2	秋	* MEYER Thomas	3・4	○	+	
	224806	GLT309-17m00	文献演習5a	2	春	小松原 由理	3・4		+	
	224807	GLT310-17m00	文献演習5b	2	秋	小松原 由理	3・4		+	
	224905	GLT311-17m00	文献演習6a	2	春	中村 朝子	3・4		+	
	224906	GLT312-17m00	文献演習6b	2	秋	中村 朝子	3・4		+	
	225004	GLT313-17m00	文献演習7a	2	秋	三輪 玲子	3・4		+	
	225005	GLT314-17m00	文献演習7b	2	休講		3・4		+	
学科科目B群	(1) ドイツ文学研究系列									
	226015	GLT327-17g00	ドイツ文学研究Ⅰ a-1	1	1Q	三輪 玲子	3・4		+	
	226016	GLT328-17g00	ドイツ文学研究Ⅰ a-2	1	2Q	三輪 玲子	3・4		+	
	226002	GLT318-17g00	ドイツ文学研究Ⅰ b	2	休講		3・4	○	+	
	226003	GLT319-17m00	ドイツ文学研究Ⅱ a	2	休講		3・4	○	+	
	226017	GLT329-17m00	ドイツ文学研究Ⅱ b-1	1	1Q	佐藤 朋之	3・4		+	
	226018	GLT330-17m00	ドイツ文学研究Ⅱ b-2	1	2Q	佐藤 朋之	3・4		+	
	226005	GLT321-17m00	ドイツ文学研究Ⅲ a	2	休講		3・4		+	
	226006	GLT322-17m00	ドイツ文学研究Ⅲ b	2	休講		3・4		+	
	226007	GLT323-17m00	ドイツ文学研究Ⅳ a	2	休講		3・4		+	
	226008	GLT324-17m00	ドイツ文学研究Ⅳ b	2	秋	三輪 玲子	3・4		+	
	(2) ドイツ文化研究系列									
	226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究Ⅰ a	2	休講		3・4		+	[40名]
	226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究Ⅰ b	2	秋	小松原 由理	3・4		+	
226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究Ⅱ a	2	休講		3・4		+		
226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究Ⅱ b	2	休講		3・4		+		
226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究Ⅲ a	2	休講		3・4		+		
226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究Ⅲ b	2	秋	三輪 玲子	3・4		+		
226037	CUI301-17m00	ドイツ文化研究Ⅳ a(日独文化交流)	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4		+	[30名](Loyolaで選抜する。ドイツ文学科生優先)	
226038	AEU301-17m00	ドイツ文化研究Ⅳ b	2	春	尾関 幸	3・4		+		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考	
選択必修科目	学科科目B群	(3) ドイツ語学研究系列								
		226061	LGG301-17m00	ドイツ語学研究Ⅰ a	2	秋	佐藤 朋之	3・4		+
		226062	LGG302-17m00	ドイツ語学研究Ⅰ b	2	休講		3・4		+
		226071	CUI302-17g00	ドイツ語学研究Ⅲ a (異文化間コミュニケーション1)	2	春	* HEIN Patrick	2~4	○	外国語学部「異文化間コミュニケーション1」との合併科目
		226067	LGG303-17m00	ドイツ語学研究Ⅲ b (ドイツ語通訳入門A)	2	春	* 牧 美郷	3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳入門A」との合併科目 (初回の授業で選抜する)
		226068	LGG304-17m00	ドイツ語学研究Ⅲ c (ドイツ語通訳入門B)	2	休講		3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳入門B」との合併科目 (初回の授業で選抜する)
		226075	LGG307-17g00	ドイツ語学研究Ⅳ a-1	1	休講		3・4		+
		226076	LGG308-17g00	ドイツ語学研究Ⅳ a-2	1	休講		3・4		+
		226070	LGG306-17g00	ドイツ語学研究Ⅳ b	2	春	三輪 玲子	3・4		+
		(4) 教職科目								
		226080	TCP301-17m00	ドイツ語科教育法Ⅰ	2	春	中井 真之	2~4		ドイツ語学科「ドイツ語科教育法A-1」との合併科目
		226081	TCP302-17m00	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	秋	中井 真之	2~4		ドイツ語学科「ドイツ語科教育法A-2」との合併科目
		226082	TCP303-17g00	ドイツ語科教育法Ⅲ	2	春	LIPSKY Angela	2~4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科教育法B」との合併科目
		226083	TCP304-17g00	ドイツ語科教育法Ⅳ	2	休講		2~4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科教育法C」との合併科目

学科科目C群 (選択科目)・・・24単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目	他学科開講科目 注1	127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2				(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2				(他) 哲学科
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4				(他) 哲学科
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4				(他) 哲学科
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4				(他) 哲学科
		128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1				(他) 哲学科
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1				(他) 哲学科
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2				(他) 哲学科
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2				(他) 哲学科
		170530	HST315-14m00	歴史学特講 (西洋中世史)	2				(他) 史学科
		170560	HST318-14m00	歴史学特講 (西洋近現代政治社会史)	2				(他) 史学科
		558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2				(他) 外国語学部
		GSP21120	ENG213-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	2				(他) 全学共通科目
		GSP21130	ENG214-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	2				(他) 全学共通科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考		
選択科目	学 科 目 C 群	他 学 科 開 講 科 目 注 1	GSP21140	ENG215-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21150	ENG216-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21260	ENG227-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21270	ENG228-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21280	ENG229-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21290	ENG230-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21300	ENG231-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21310	ENG232-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21320	ENG233-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	2			(他) 全学共通科目		
			GSP21330	ENG234-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	2			(他) 全学共通科目		
			854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2			(他) 言語教育研究センター 注2		
			854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2			(他) 言語教育研究センター 注2		
			854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2			(他) 言語教育研究センター 注2		
					外国語学部研究コース開講のうち、ドイツ語学、ドイツ語圏関係科目 詳細は次頁の別表1を参照すること						(他) 外国語学部
			その他		文学部横断型人文学プログラム		「文学部横断型人文学プログラム」, p. 202 ~を参照すること				24 単位まで選択科目 に算入可
	他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)			各開講科目担当表を参照							

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

注1 本学科の推薦する他学科開講科目。

注2 14年次生以降対象。13年次生が履修しても、卒業に必要な単位には算入されないので注意すること

別表1：学科学目C群（選択科目）に算入できる外国語学部開講科目

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講元
530530	LGG401-50j00	演習（語の意味と語法）1	2	外国語学部
530540	LGG402-50j00	演習（語の意味と語法）2	2	外国語学部
530570	LGG403-50g00	演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）1	2	外国語学部
530580	LGG404-50g00	演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）2	2	外国語学部
532028	AEU104-52j00	ドイツ語圏研究D	2	外国語学部ドイツ語学科
534623	LGG303-50j00	独日翻訳入門A	2	外国語学部
534624	LGG304-50j00	独日翻訳入門B	2	外国語学部
537207	AEU409-50m00	演習（日独社会研究）1	2	外国語学部
537208	AEU410-50m00	演習（日独社会研究）2	2	外国語学部
537211	AEU411-50g00	演習（比較文化論）1	2	外国語学部
537212	AEU412-50g00	演習（比較文化論）2	2	外国語学部
537217	AEU438-50j00	演習（日本とヨーロッパの政治）1	2	外国語学部
537218	AEU439-50j00	演習（日本とヨーロッパの政治）2	2	外国語学部
537509	AEU311-50m00	ドイツ語圏の社会と言語	2	外国語学部
537511	AEU312-50j00	ヨーロッパの社会と言語A	2	外国語学部
537919	AEU313-50j00	ヨーロッパ政治経済論	2	外国語学部
538204	AEU415-50j00	演習（ドイツ思想）1	2	外国語学部
538205	AEU416-50j00	演習（ドイツ思想）2	2	外国語学部
538308	AEU314-50j00	EU－法と社会	2	外国語学部
538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2	外国語学部

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講元
538702	LNG320-50g00	異文化間コミュニケーション2	2	外国語学部
690335	AEU211-50j00	ヨーロッパ思想入門	2	外国語学部
538706	AEU317-50m00	スイス社会事情	2	外国語学部
539301	LGG305-50j00	ドイツ文法	2	外国語学部
539302	AEU318-50j00	ドイツ近現代史	2	外国語学部
539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2	外国語学部
539304	AEU320-50m00	日独経済比較研究	2	外国語学部
539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2	外国語学部
539307	AEU323-50j00	ドイツ政治研究	2	外国語学部

フランス文学科

〔教育研究上の目的〕

読む・書く・聞く・話すという4つのフランス語運用能力を総合的に習得させるとともに、文学を中心に、フランス文化に関する深い教養を身につけさせること

〔人材養成の目的〕

高度なフランス語運用能力とフランス文化に関する教養を備え、複眼的思考と異質なものへの寛容さを身につけた、国際的な場でも活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、フランス語の修得、及びフランス語圏の文学を中心に、様々な文化・社会事象の学習を通じて、複眼的思考や批判的精神や創造性を備えた人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. 文学や芸術・文化に対する関心と理解力
2. 仕事や研究や社会貢献に役立つフランス語運用能力
3. 情報や知識を能動的に獲得し、それを客観的かつ多角的に分析する思考力
4. 自分の意見や研究の成果を、口頭や文書で的確に構成する力と、わかりやすく伝える表現力
5. 自発的に課題を見出だし、解決してゆくための総合的な力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、入学から卒業まで、専任教員が継続的に学生の知的成長に寄り添い、ひとりひとりの個性を尊重しながらその能力を伸ばしてゆくことができるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次のフランス語教育においては、小人数のクラス編成により、読む・聞く・書く・話す能力をバランスよく養成する。また人文学研究に必要な知識や方法論と、口頭発表や論文作成に必要な技術やアカデミック・リテラシーを身につけさせる。
2. 3・4年次には、文学テキストの精読や文学研究に加え、高度な実践的フランス語運用能力を修得するための科目や、美術、舞台芸術、映画、思想、社会など、様々な領域に関わる科目を開講し、個々の学生が自らの関心に応じて、文化・社会事象を探究できる力を養成する。
3. 卒業論文を必修科目として、4年間に修得したあらゆる知識や分析力を総合的に活用させる。
4. 4年間の学習における教育目標の一貫性、および教育プログラムの継続性と発展性を重視する。またいずれの段階においても、一方的な知識伝達に終始することなく、学生の資料収集能力や読解力、表現力、協調性をのばすための実践的な教育を重視する。
5. 高度なフランス語力とフランス及びフランス語圏の文化や社会に関する知識を身につけ、英語・日本語以外の言語による情報の収集と発信、及び異文化社会間の相互理解や協力関係の深まりに寄与する人材を育成する。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

22年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	8単位	[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]
			選択必修	6単位	[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]
			選択	12単位	
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修42単位，選択必修22単位，選択30単位）		
合計	124単位				

18～21年次生

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[ウェルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修42単位，選択必修22単位，選択30単位）		
合計	124単位				

17年次生以前

全学共通科目	26単位	}	必修	2単位	[ウェルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位		学科専門科目（必修44単位，選択必修22単位，選択28単位）		
合計	124単位				

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリベラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
	選択必修 (6単位)	キリスト教人間学		2	高学年向け科目			4
	選択 (12単位)	※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される						

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111~を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ	2	卒業論文Ⅰ	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6	特修フランス語Ⅱ	2	卒業論文Ⅱ	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習	2
		選択必修 (22単位)	「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」		2	文学研究系列	フランス文学研究1~7 文献演習A 文献演習B	4	
					4				
					6				
	選択 (30単位)	語学研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					4		
		フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					2		
		①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目、サマーセッション科目、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					30		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

18～21年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる (注1)							
						高学年向け教養科目		2	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 卒業論文演習	1 3 2
	選択必修 (22単位)			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列	{ フランス文学研究1～7 文献演習A 文献演習B	4 4 6	
				語学研究系列 (ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)				4	
				フランス文化研究系列 (ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)				2	
選択 (30単位)				①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目、サマーセッション科目、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。				30	

17年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111~を参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ	2	卒業論文Ⅰ	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6	特修フランス語Ⅱ	2	卒業論文Ⅱ	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習A	2
	選択必修 (22単位)			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列	{ フランス文学研究1~7 文献演習A 文献演習B	卒業論文演習B	2
						フランス文学研究1~7		4	
						文献演習A		4	
						文献演習B	6		
							語学研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)	4	
							フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)	2	
	選択 (28単位)						①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目、サマーセッション科目、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。	28	

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

3. 履修上の注意

共通

① 学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目22単位は、「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」から2単位、フランス文学研究1～7から4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究1～7、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの余剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、サマーセッション科目を含む）、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目で充当することができる。ただし、③で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習（17年次生以前は卒業論文演習A・B）を履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習（17年次生以前は卒業論文演習A・B）は必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習（17年次生以前は卒業論文演習A・B）も同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習（17年次生以前は卒業論文演習A・B）のみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習（17年次生以前は卒業論文演習A・B）のみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習（17年次生以前は卒業論文演習A・B）の単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に+印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。
- (2) 科目名が変更になった科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	旧科目との重複履修
2017年度	舞台芸術論	舞台芸術論Ⅰ・Ⅱ	可
2019年度	特修フランス語Ⅰ	特修フランス語ⅠA・ⅠB	不可

- (3) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。
ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
- (2) 原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位)は春学期に、「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P(合格)、X(不合格)を使用する。
- (4) 3年次の1月に開催される卒業論文ガイダンスに必ず出席すること。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。そして年度初の4年次生学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなければならない。
- (5) 装丁について
 - ア 規格 A4判横書
 - イ 綴じ方 黒表紙
 - ウ ワープロの使用可
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola掲示板に掲示する。
 - イ 場所 Loyola掲示板に掲示する。
 - ウ 時間 Loyola掲示板に掲示する。
- (7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.22～を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
ART	ART HISTORY/VISUAL CULTURE	美術史
CUL	CULTURE	文化
FLT	FRENCH LITERATURE	フランス文学
FRN	FRENCH	フランス語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LGF	LINGUISTICS (FRENCH)	言語学 (フランス語)

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.202～を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・〈18年次生以降〉42単位

〈17年次生以前〉44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	240605	FRN101-18m00	専門基礎フランス語 A-1	6	春	PEYRON Bruno 実谷 総一郎 * VANSINTEJAN Cathy * 猪口 好彦	1		Aクラス
						* MANNECHET Florine 博多 かおる * VANSINTEJAN Cathy * 猪口 好彦	1		Bクラス
	240606	FRN102-18m00	専門基礎フランス語 A-2	6	秋	PEYRON Bruno 実谷 総一郎 * VANSINTEJAN Cathy * 猪口 好彦	1		Aクラス
						* MANNECHET Florine 博多 かおる * VANSINTEJAN Cathy * 猪口 好彦	1		Bクラス
	240702	FRN203-18m00	専門基礎フランス語 B-1	3	春	実谷 総一郎 永井 敦子	2		Aクラス
						福田 耕介 永井 敦子	2		Bクラス
	240703	FRN204-18m00	専門基礎フランス語 B-2	3	秋	福田 耕介 永井 敦子	2		Aクラス
						博多 かおる 永井 敦子	2		Bクラス
	240802	FRN205-18m00	専門基礎フランス語 C-1	3	春	PEYRON Bruno * LE BOIS Jérôme	2		Aクラス
						DESPREZ Michaël * LE BOIS Jérôme	2		Bクラス
	240803	FRN206-18m00	専門基礎フランス語 C-2	3	秋	PEYRON Bruno * LE BOIS Jérôme	2		Aクラス
						DESPREZ Michaël * LE BOIS Jérôme	2		Bクラス
	240115	FRN302-18f00	特修フランス語 I A	1	1Q	DESPREZ Michaël	3		Aクラス
						PEYRON Bruno	3		Bクラス
	240116	FRN303-18f00	特修フランス語 I B	1	2Q	DESPREZ Michaël	3		Aクラス
						PEYRON Bruno	3		Bクラス
	240114	FRN301-18f00	特修フランス語 II	2	秋	DESPREZ Michaël	3		Aクラス
						PEYRON Bruno	3		Bクラス
	240111	FLT101-18j00	フランス文学史 A	2	春	* 柴田 恵美	1		
	240112	FLT102-18j00	フランス文学史 B	2	秋	実谷 総一郎	1		
	240120	FLT201-18m00	フランス文学研究入門 A	2	春	博多 かおる	2		
	240121	FLT202-18m00	フランス文学研究入門 B	2	秋	福田 耕介	2		
	240102	GRP402-18f00	卒業論文演習 A	2	秋	フランス文学科教員	4	○	17年次生以前対象
	240103	GRP403-18j00	卒業論文演習 B	2	秋	フランス文学科教員	4		17年次生以前対象
240099	GRP401-18m00	卒業論文演習	2	秋	フランス文学科教員	4		18年次生以降対象	
240104	GRP404-18m00	卒業論文 I	1	春	フランス文学科教員	4			
240104	GRP404-18m00	卒業論文 I	1	秋	フランス文学科教員	4			
240105	GRP405-18m00	卒業論文 II	3	春	フランス文学科教員	4			
240105	GRP405-18m00	卒業論文 II	3	秋	フランス文学科教員	4			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目（選択必修科目）・・・22単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考	
選択必修科目	フランス文学研究系列	240132	CUL201-18f00	フランスの歴史と文化	2	春	DESPREZ Michaël	2	○	[55名]
	240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2	秋	PEYRON Bruno	2	○	[55名]	
	240353	FLT301-18m00	フランス文学研究 1	2	休講		3・4		+	
	240354	FLT302-18m00	フランス文学研究 2	2	秋	實谷 総一郎	3・4		+	
	240355	FLT303-18m00	フランス文学研究 3	2	休講		3・4		+	
	240356	FLT304-18m00	フランス文学研究 4	2	春	福田 耕介	3・4		+	
	240357	FLT305-18m00	フランス文学研究 5	2	秋	* 小黒 昌文	3・4		+	
	240358	FLT306-18m00	フランス文学研究 6	2	休講		3・4		+	
	240359	FLT307-18m00	フランス文学研究 7	2	春	博多 かおる	3・4		+	
	240501	FLT308-18f00	文献演習 A1	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	○	+	
	240502	FLT309-18f00	文献演習 A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	○	+	[40名]
	240503	FLT310-18f00	文献演習 A3	2	春	* シモン=及川 マリアンス	3・4	○	+	
	240504	FLT311-18f00	文献演習 A4	2	休講		3・4	○	+	
	240505	FLT312-18f00	文献演習 A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	○	+	
	240506	FLT313-18f00	文献演習 A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	○	+	
	240521	FLT314-18m00	文献演習 B1	2	春	福田 耕介	3・4		+	
	240522	FLT315-18m00	文献演習 B2	2	秋	福田 耕介	3・4		+	
	240523	FLT316-18m00	文献演習 B3	2	休講		3・4		+	
	240524	FLT317-18m00	文献演習 B4	2	春	* 村中 由美子	3・4		+	
	240525	FLT318-18m00	文献演習 B5	2	春	實谷 総一郎	3・4		+	
	240526	FLT319-18m00	文献演習 B6	2	秋	* 吉村 和明	3・4		+	
	240527	FLT320-18m00	文献演習 B7	2	休講		3・4		+	
	240528	FLT321-18m00	文献演習 B8	2	秋	* 柴田 恵美	3・4		+	
	240529	FLT322-18m00	文献演習 B9	2	春	永井 敦子	3・4		+	
	240530	FLT323-18m00	文献演習 B10	2	休講		3・4		+	
	フランス語学研究系列	247503	LGF301-18m00	フランス語学概説	2	春	博多 かおる	2～4		隔年開講
	247210	FRN304-18m00	和仏翻訳演習 I	2	春	* BRANCOURT Vincent	3・4	○	+	
	247211	FRN305-18m00	和仏翻訳演習 II	2	秋	* BRANCOURT Vincent	3・4	○	+	
	249407	FRN310-18f00	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	○	[30名]	
	249503	FRN311-18m00	実用フランス語演習	2	休講		3・4		+	隔年開講
	247414	FRN308-18m00	英仏翻訳演習 I	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	○	+	
	247415	FRN309-18m00	英仏翻訳演習 II	2	休講		3・4	○	+	
	247305	FRN306-18m00	仏和通訳演習 I	2	春	* 岡本 和子	3・4		+	[30名]
247306	FRN307-18m00	仏和通訳演習 II	2	秋	* 岡本 和子	3・4		+	[30名]	
フランス文化研究系列	247720	ART301-18j00	フランス美術論 I	2	春	實谷 総一郎	2～4		隔年開講 [120名]	
247721	ART302-18j00	フランス美術論 II	2	休講		2～4		隔年開講 [120名]		
247732	CUL303-18j00	舞台芸術論 I	2	秋	博多 かおる	2～4		隔年開講 [120名]		
247733	CUL304-18j00	舞台芸術論 II	2	休講		2～4		隔年開講 [120名]		
247705	CUL301-18j00	フランス映画論 I	2	秋	* 古賀 太	2～4		[120名]		
247706	CUL302-18j00	フランス映画論 II	2	休講		2～4		[120名]		
247711	AEU301-18j00	現代フランス社会論	2	春	* 久邇 良子	3・4		[50名]		
690193	ART327-50j00	フランス美術史特論	2					(他) 外国語学部		
970745	THE231-91j00	キリスト教の美術 I	2					(他) 神学部		
970746	THE232-91j00	キリスト教の美術 II	2					(他) 神学部		

学科科目（選択科目）・・・〈18年次生以降〉30単位

〈17年次生以前〉28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科開講科目	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法 A	2				(他) フランス語学科
		547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法 B	2				(他) フランス語学科
		547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法 C	2				(他) フランス語学科
		547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法 D	2				(他) フランス語学科
		170540	HST316-14m00	歴史学特講（フランス史の諸問題）	2				(他) 史学科
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2				(他) 史学科
		333613	JUR315-30j00	フランス法	2				(他) 法学部
		970712	THE329-91j00	キリスト教文学 I	2				(他) 神学部
		970713	THE330-91j00	キリスト教文学 II	2				(他) 神学部
				フランス語学科開講科目		詳細は p. 300 の別表 1 を参照			
		外国語学部開講科目		研究コース開講科目のうち、フランス語学、フランス語圏関係科目、詳細は p. 300 の別表 1 を参照				(他) 外国語学部	
その他		文学部横断型人文学プログラム		「文学部横断型人文学プログラム」, p. 202 ～を参照すること				20 単位まで選択科目に算入可	
		他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・サマーセッション科目（別途費用がかかる）		各開講科目担当表を参照					
		全学共通科目		基盤教育センター開講の全学共通選択科目のうち、学科が指定したもの、詳細は p. 301 ～の別表 2 を参照					
		英語選択科目		言語教育研究センター開講の英語選択科目のうち、学科が指定したもの、詳細は p. 301 ～の別表 2 を参照					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

既習者用フランス語

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	542507	FRN319-53m00	既習者用フランス語 A-1	1	春	MONFORT Briec	1～4		+ (他) フランス語学科
	542508	FRN320-53m00	既習者用フランス語 A-2	1	秋	MONFORT Briec	1～4		+ (他) フランス語学科
	542509	FRN321-53m00	既習者用フランス語 B-1	1	春	SERVERIN Simon	1～4		+ (他) フランス語学科
	542510	FRN322-53m00	既習者用フランス語 B-2	1	秋	TUCHAIS Simon	1～4		+ (他) フランス語学科
	240603	FRN201-18m00	既習者用フランス語 C-1	1	春	福田 耕介	1～4		+
	240604	FRN202-18m00	既習者用フランス語 C-2	1	秋	福田 耕介	1～4		+

別表 1 :

学科科目（選択科目）に算入できるフランス語学科開講科目および外国語学部開講科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
542425	FRN301-53m00	表現演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542426	FRN302-53m00	表現演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542427	FRN303-53m00	表現演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542428	FRN304-53m00	表現演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542429	FRN305-53m00	表現演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542430	FRN306-53m00	表現演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542431	FRN307-53m00	聴解演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542432	FRN308-53m00	聴解演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542433	FRN309-53m00	聴解演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542434	FRN310-53m00	聴解演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542435	FRN311-53m00	聴解演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542436	FRN312-53m00	聴解演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542437	FRN313-53m00	講読演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542438	FRN314-53m00	講読演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542439	FRN315-53m00	講読演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542440	FRN316-53m00	講読演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542441	FRN317-53m00	講読演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542442	FRN318-53m00	講読演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542452	FRN402-53m00	総合演習Ⅳ A-1	1					(他) フランス語学科
542453	FRN403-53m00	総合演習Ⅳ A-2	1					(他) フランス語学科
542454	FRN404-53m00	総合演習Ⅳ B-1	1					(他) フランス語学科
542455	FRN405-53m00	総合演習Ⅳ B-2	1					(他) フランス語学科
542456	FRN406-53m00	総合演習Ⅳ C-1	1					(他) フランス語学科
542457	FRN407-53m00	総合演習Ⅳ C-2	1					(他) フランス語学科
542451	FRN401-53m00	特別演習 S S-1	1					(他) フランス語学科
549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2					(他) 外国語学部
547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語 B	2					(他) 外国語学部
547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2					(他) 外国語学部
548273	AEU328-50f00	フランス哲学の会話	2					(他) 外国語学部
549417	AEU336-50j00	福祉国家とジェンダー	2					(他) 外国語学部
548587	LGF301-50f00	フランス語学の諸問題 A	2					(他) 外国語学部
548588	LGF302-50f00	フランス語学の諸問題 B	2					(他) 外国語学部
548589	LGF303-50f00	フランス語学の諸問題 C	2					(他) 外国語学部
549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2					(他) 外国語学部
549415	ARS302-50m00	北アフリカ社会開発論	2					(他) 外国語学部
549416	AEU335-50f00	経済学概論～フランスとヨーロッパ	2					(他) 外国語学部
690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2					(他) 外国語学部
690194	POL301-50m00	フランス国際関係論	2					(他) 外国語学部

* 2018年度より借入れ科目が減少しているため、2017年度以前に履修した科目については、その年度の履修要覧を参照すること。

* フランス語学科開講の上記「総合フランス語科目」は、人数に余裕のある場合に限って、フランス文学科 3・4年次生の履修が認められる。

別表 2 :

学科科目（選択科目）に算入できる全学共通選択科目および英語選択科目

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
GSP21000	ENG201_02e00	LITERATURE IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21010	ENG202_02e00	LITERATURE IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21020	ENG203_02e00	LITERATURE IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21030	ENG204_02e00	LITERATURE IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21040	ENG205_02e00	HISTORY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21050	ENG206_02e00	HISTORY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21060	ENG207_02e00	HISTORY IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21070	ENG208_02e00	HISTORY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21080	ENG209_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21090	ENG210_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21100	ENG211_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21110	ENG212_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21120	ENG213_02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21130	ENG214_02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21140	ENG215_02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21150	ENG216_02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21220	ENG223_02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21230	ENG224_02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21240	ENG225_02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21250	ENG226_02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21260	ENG227_02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21270	ENG228_02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21280	ENG229_02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21290	ENG230_02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21300	ENG231_02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21310	ENG232_02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21320	ENG233_02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21330	ENG234_02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21400	ENG241_02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21410	ENG242_02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21360	ENG237_02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21370	ENG238_02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21380	ENG239_02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21390	ENG240_02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21420	ENG243_02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21430	ENG244_02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21440	ENG245_02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21450	ENG246_02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B2	2					(他) 全学共通科目
854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター
854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター
854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他) 言語教育研究センター
854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他) 言語教育研究センター
854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					(他) 言語教育研究センター
854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					(他) 言語教育研究センター
850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1					(他) 言語教育研究センター

* 履修にあたっては履修要覧の「全学共通科目」および「語学科目」のページをよく読むこと。

新聞学科

〔教育研究上の目的〕

ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション全般を対象に、その社会的役割や機能、影響過程など、報道やメディアに関わる諸問題を幅広く考察すること

〔人材養成の目的〕

社会人に必要なコミュニケーションに関する教養を備え、高度なコミュニケーション能力とメディア・リテラシーを身につけた人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション、情報といった諸領域を対象としたこれまでの学問的蓄積と、それらを踏まえた実践的な調査能力、分析力、批判力、構成力、表現能力
2. 「理論と実践」の両面からバランスよく学び、ジャーナリズムの現場やメディア・コミュニケーション、情報などを扱う分野で活躍するための能力
3. 情報化が進む現代社会を、よりよく生きるための高度なコミュニケーション能力とメディアリテラシー

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション、情報に関する諸領域を、理論的アプローチ、メディア別のアプローチ、国際的なアプローチ、現実的な諸問題の分析アプローチから学ばせる。
2. 上記カリキュラムと並行して、その表現力、検証力、批判力などの能力の向上に向けた実践的アプローチもバランスよく扱うことで、「理論に偏せず、実践にも偏らない幅広い教育」を実現する。
3. 全ての学生が、専任教員が担当する個別の演習を履修し、小人数教育のなかで、批判的な見方や研究・分析の能力、倫理を醸成する。
4. 4年間で修得した知識、分析力、技能の集大成として、専任教員の個別指導の下で卒業論文を課す。

学部
共通

哲

史

国
文

英
文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新
聞

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

22年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	8単位	[キリスト教人間学，身体知，思考と表現，データサイエンス，課題認識]
			選択必修	6単位	[キリスト教人間学2単位，高学年向け科目4単位]
			選択	12単位	
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位	{	語学科目（選択必修）	8単位	
			学科専門科目（必修14単位，選択必修44単位，選択28単位）		
合計	124単位				

21年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[ウエルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位	{	語学科目（選択必修）	8単位	
			学科専門科目（必修14単位，選択必修44単位，選択28単位）		
合計	124単位				

16～20年次生

全学共通科目	26単位	{	必修	2単位	[ウエルネスと身体2単位]
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
			選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位		必修	4単位	
学科科目	94単位	{	語学科目（選択必修）	8単位	
			学科専門科目（必修42単位，選択必修16単位，選択28単位）		
合計	124単位				

2. 標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1						
		身体のリベラルアーツ	1						
		思考と表現	2						
データサイエンス概論		2							
課題・視座・立場性を考える		2							
選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2					
選択 (12単位)					高学年向け科目			4	
※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される									

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)			8					
	必修 (14単位)	コミュニケーション論Ⅰ	2	演習Ⅱa	1	演習Ⅲa	1	演習Ⅳa	1	
		演習Ⅰ(メディアリサーチ)	2	演習Ⅱb	1	演習Ⅲb	1	演習Ⅳb	1	
	選択必修 (44単位)	コース共通科目群								28
					学科科目 A群					4
			学科科目 B群					4		
選択 (28単位)						学科科目 C群Ⅰ			4	
						学科科目 C群Ⅱ			4	
選択 (28単位)	学科科目D群の一部					学科科目 A～D群		28		
						他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目、および選択科目の一部(注2)を除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111～を参照。

(注2) 「身体知」カテゴリーの実技科目。p.42～を参照。

学部共通

哲

史

国
文

英
文

ドイツ文

フランス文

新
聞

21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる (注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語 (注1)			8				
	必修 (14単位)	コミュニケーション論 I 演習 I (メディアリサーチ)	2 2	演習 II a 演習 II b	1 1	演習 III a 演習 III b	1 1	演習 IV a 演習 IV b 卒業論文 a 卒業論文 b	1 1 2 2
	選択必修 (44単位)	コース共通科目群							28
			学科科目 A群 学科科目 B群						4 4
	選択 (28単位)	学科科目 D群の一部				学科科目 C群—I C群—II			4 4
					学科科目 A～D群			28	
					他学部・他学科の学科科目 (語学科目を除く), 実習を除く課程科目 (科目コード620000番台), 全学共通科目 (必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く) (注2) は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111～を参照。

(注2) 2022年度からは、必修科目、および選択科目の一部(「身体知」カテゴリーの実技科目。p.42～を参照)を除く。

16～20年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる(17年次生まで) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)		8					
	必修 (42単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ	各2	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ	各2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ	各2
		演習Ⅰ(メディアリサーチ)	2	ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ	各2	マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅳa	1
		演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅲa	1	演習Ⅳb	1
	選択必修 (16単位)			演習Ⅱa	1	演習Ⅲb	1	卒業論文a	2
			演習Ⅱb	1			卒業論文b	2	
選択 (28単位)			学科科目 A群 学科科目 B群					4 4	
					学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ			4 4	
		学科科目D群の一部			学科科目 A～D群			28	
					他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)(注2)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.111～を参照。

(注2) 2022年度からは、必修科目、および選択科目の一部(「身体知」カテゴリーの実技科目。p.42～を参照)を除く。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

3. 履修上の注意

共通

① 卒業論文について

- (1) 卒業年度の春学期に「卒業論文a」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文b」を履修する。他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒論テーマは4月の演習時まで決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2023年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。
- (3) 装丁について
 - ア 規格：A4判横書、原則としてワープロ使用のこと。
 - イ 綴じ方：製本
 - ウ 1部コピーをとり、表紙にタイトル、氏名等必要事項明記の上、同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 Loyola掲示板に掲示する。
 - イ 場所 Loyola掲示板に掲示する。
 - ウ 時間 Loyola掲示板に掲示する。
- (5) 卒業論文a・bは必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 「卒業論文a」の評価にはP（合格）・X（不合格）を使用する。

② 年間最高履修限度

- 履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。
- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

③ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕p.22～を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
JRN	JOURNALISM	ジャーナリズム

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.202～を参照すること。

21年次生以降

① 学科科目について

- (1) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (2) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (3) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (4) 選択必修44単位は、コース共通科目群で28単位、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (5) 選択必修科目のコース共通科目群のうち、各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要である。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード62000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定すること。
- (8) 全学共通科目の内、必修科目、「身体知」カテゴリーの実技科目を除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記(7)および(8)については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位に認められないので、注意すること。

② コース制について

新聞学科では、「ジャーナリズム」、「メディア・コミュニケーション」、「情報社会・情報文化」の3コース制を設ける。新聞学科生は、いずれかのコースを選択し、次の通り履修しなければならない。

- (1) コース共通科目群から28単位以上を履修する。
 - (2) 「演習Ⅱ」の履修にあたって、いずれかのコースを選択し、特定のコースの「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」を履修する。
 - (3) 新聞学科科目D群より、選択したコースの指定科目を12単位以上履修しなければならない。
- 3年次以降におけるコース変更に関しては、新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

コース共通科目群

科目コード	科目名	備考	科目コード	科目名	備考
260109	コミュニケーション論Ⅱ		268406	ジャーナリズム史Ⅰ	
262123	演習Ⅰ（メディアリテラシー）		268407	ジャーナリズム史Ⅱ	
260309	時事問題研究Ⅰ		267107	人間行動とマス・メディアⅠ	
260310	時事問題研究Ⅱ		267108	人間行動とマス・メディアⅡ	
267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1との重複履修不可	268811	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1	国際コミュニケーション論Ⅰとの重複履修不可
267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2との重複履修不可	268812	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2	国際コミュニケーション論Ⅱとの重複履修不可
267308	マス・メディア論Ⅰ	MASS MEDIA 1との重複履修不可	268813	MASS MEDIA 1	マス・メディア論Ⅰとの重複履修不可
267309	マス・メディア論Ⅱ	MASS MEDIA 2との重複履修不可	268814	MASS MEDIA 2	マス・メディア論Ⅱとの重複履修不可
260710	マスコミ倫理法制論Ⅰ	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1との重複履修不可	268815	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1	マスコミ倫理法制論Ⅰとの重複履修不可
260711	マスコミ倫理法制論Ⅱ	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2との重複履修不可	268816	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2	マスコミ倫理法制論Ⅱとの重複履修不可

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については, 担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	
JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	
JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	
JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	
JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	
JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	
JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	
JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	

「メディア・コミュニケーション」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については, 担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	
JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	
JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	
JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	
JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

「情報社会・情報文化」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については, 担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	
JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	
JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	
JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

③ 語学科目について

- (1) 語学科目必修として「ACADEMIC COMMUNICATION」4単位を履修しなければならない。
- (2) 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、p.111～を参照のこと。

④ その他

(1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
C群Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
C群Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
			ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	
			ジャーナリズム特殊Ⅳ	2	
			ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2	
			憲法(基礎)	2	
			REPORTING IN ENGLISH 1・2・3	各2	

(2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ(メディアリテラシー)

テレビ制作Ⅰa, Ⅰb

テレビ制作Ⅱa, Ⅱb

16～20年次生

① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要。
- (2) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (3) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (5) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード62000番台)は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定すること。
- (8) 全学共通科目の内、必修科目、「身体知」カテゴリーの実技科目を除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記(7)および(8)については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位に認められないので、注意すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

② コース制について

新聞学科では、「ジャーナリズム」、「メディア・コミュニケーション」、「情報社会・情報文化」の3コース制を設ける。新聞学科生は、いずれかのコースを選択しなければならない。

新聞学科生は、「演習Ⅱ」の履修にあたって、いずれかのコースを選択し、特定のコースの「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」を履修する。また、新聞学科科目D群より、選択したコースの指定科目を12単位以上履修しなければならない。

3年次以降におけるコース変更に関しては、新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	
JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	
JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	
JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	
JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	
JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	
JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	
JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	

「メディア・コミュニケーション」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	
JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	
JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	
JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	
JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

「情報社会・情報文化」コース

演習Ⅱa, Ⅱb, Ⅲa, Ⅲb, Ⅳa, Ⅳb については、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	
JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	
JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	
JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

③ 語学科目について

- 語学科目必修としてACADEMIC COMMUNICATION4単位を履修しなければならない。
- 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、p.111～を参照のこと。

④ その他

- 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
C群一Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
C群一Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
			メディアリテラシー論	2	
			メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2	
			ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	
			ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	
			ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	
			ジャーナリズム特殊Ⅳ	2	
			ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2	
		憲法 (基礎)	2		
		REPORTING IN ENGLISH 1・2・3	各2		

- 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ (メディアリテラシー)

テレビ制作Ⅰa, Ⅰb

テレビ制作Ⅱa, Ⅱb

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）

〈21 年次生以降〉・・・14 単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年次	外 国 語	備 考
必修科目	260108	JRN101-19j00	コミュニケーション論 I	2	春	渡邊 久哲	1		新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習 I (メディアリサーチ)	2	秋	奥山 俊宏	1		A クラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習 I (メディアリサーチ)	2	春	奥山 俊宏	1		B クラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習 I (メディアリサーチ)	2	秋	柴野 京子	1		C クラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習 I (メディアリサーチ)	2	春	柴野 京子	1		D クラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習 I (メディアリサーチ)	2	秋	国枝 智樹	1		E クラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習 I (メディアリサーチ)	2	春	国枝 智樹	1		F クラス, 新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	阿部 るり	2		隔週で授業を行う
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	阿部 るり	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	音 好宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	音 好宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	鈴木 雄雅	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	鈴木 雄雅	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	高橋 直治	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	高橋 直治	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	渡邊 久哲	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	渡邊 久哲	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	柴野 京子	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	柴野 京子	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	奥山 俊宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	奥山 俊宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	水島 宏明	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	水島 宏明	2		
	262201	JRN203-19j00	演習 II a	1	春	国枝 智樹	2		
	262202	JRN204-19j00	演習 II b	1	秋	国枝 智樹	2		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	音 好宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	音 好宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	阿部 るり	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	阿部 るり	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	鈴木 雄雅	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	鈴木 雄雅	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	高橋 直治	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	高橋 直治	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	渡邊 久哲	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	渡邊 久哲	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	柴野 京子	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	柴野 京子	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	奥山 俊宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	奥山 俊宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	水島 宏明	3		
	262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	水島 宏明	3		
	262301	JRN301-19j00	演習 III a	1	春	国枝 智樹	3		
262302	JRN302-19j00	演習 III b	1	秋	国枝 智樹	3			

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	阿部 るり	4		隔週で授業を行う
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	阿部 るり	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	音 好宏	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	音 好宏	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	鈴木 雄雅	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	鈴木 雄雅	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	高橋 直治	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	高橋 直治	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	渡邊 久哲	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	渡邊 久哲	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	柴野 京子	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	柴野 京子	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	奥山 俊宏	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	奥山 俊宏	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	水島 宏明	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	水島 宏明	4		
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	国枝 智樹	4		
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	国枝 智樹	4		
260801	GRP401-19j00	卒業論文 a	2	春	新聞学科教員	4			
260802	GRP402-19j00	卒業論文 b	2	秋	新聞学科教員	4			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

〈16～20年次生〉・・・42単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
必修科目	260108	JRN101-19j00	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	1		新聞学科生のみ履修可
	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好宏	1		輪講, 新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴木 雄雅	2		新聞学科生・GCP (グローバル・メディアコース)のみ履修可
	268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴木 雄雅	2		新聞学科生・GCP (グローバル・メディアコース)のみ履修可
	260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2		[150名]新聞学科生優先(注1)
	260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2		[150名]新聞学科生優先(注1)
	267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2		[150名]新聞学科生優先(注1)
	267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2		[150名]新聞学科生優先(注1)
	267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好宏	3		[150名]新聞学科生優先(注1)
	267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡邊 久哲	3		[150名]新聞学科生優先(注1)
	267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3		[160名]新聞学科生優先(注1)
	267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好宏	3		[160名]新聞学科生優先(注1)
	260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	* 鈴木 秀美	4		
	260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	* 鈴木 秀美	4		
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	奥山 俊宏	1		Aクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	奥山 俊宏	1		Bクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	柴野 京子	1		Cクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	柴野 京子	1		Dクラス, 新聞学科生のみ履修可

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
必修科目	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	秋	国枝 智樹	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	春	国枝 智樹	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	1Q	音 好宏	1		Aクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	3Q	音 好宏	1		Bクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	1Q	水島 宏明	1		Cクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	3Q	水島 宏明	1		Dクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	2Q	高橋 直治	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	4Q	高橋 直治	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	阿部 るり	2		隔週で授業を行う
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	阿部 るり	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	音 好宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	音 好宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	鈴木 雄雅	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	鈴木 雄雅	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	高橋 直治	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	高橋 直治	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	渡邊 久哲	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	渡邊 久哲	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	柴野 京子	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	柴野 京子	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	奥山 俊宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	奥山 俊宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	水島 宏明	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	水島 宏明	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱ a	1	春	国枝 智樹	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱ b	1	秋	国枝 智樹	2		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	音 好宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	音 好宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	阿部 るり	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	阿部 るり	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	鈴木 雄雅	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	鈴木 雄雅	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	高橋 直治	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	高橋 直治	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	渡邊 久哲	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	渡邊 久哲	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	柴野 京子	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	柴野 京子	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	奥山 俊宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	奥山 俊宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	水島 宏明	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	水島 宏明	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲ a	1	春	国枝 智樹	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲ b	1	秋	国枝 智樹	3		
262401	JRN403-19j00	演習Ⅳ a	1	春	阿部 るり	4			
262402	JRN404-19j00	演習Ⅳ b	1	秋	阿部 るり	4			

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国語	備考	
必修科目	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	音 好宏	4		隔週で授業を行う	
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	音 好宏	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	鈴木 雄雅	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	鈴木 雄雅	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	高橋 直治	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	高橋 直治	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	渡邊 久哲	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	渡邊 久哲	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	柴野 京子	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	柴野 京子	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	奥山 俊宏	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	奥山 俊宏	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	水島 宏明	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	水島 宏明	4			
	262401	JRN403-19j00	演習IV a	1	春	国枝 智樹	4			
	262402	JRN404-19j00	演習IV b	1	秋	国枝 智樹	4			
	260801	GRP401-19j00	卒業論文 a	2	春	新聞学科教員	4			
	260802	GRP402-19j00	卒業論文 b	2	秋	新聞学科教員	4			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新 聞

〈16年次生以降〉選択必修・・・8単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目 選択必修			語学科目 (英語以外の同一言語)	8			1~4		履修上の注意については p.111 ~を参照のこと。

学科科目（選択必修科目）

〈21年次生以降〉・・・44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択必修科目	コース共通科目群	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好宏	1		輪講，新聞学科生のみ履修可
		268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴木 雄雅	2		新聞学科生・GCP（グローバル・メディアコース）のみ履修可
		268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴木 雄雅	2		新聞学科生・GCP（グローバル・メディアコース）のみ履修可
		260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2		[150名]新聞学科生優先(注1)
		260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2		[150名]新聞学科生優先(注1)
		267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2		[150名]新聞学科生優先，「INTERNATIONAL COMMUNICATION 1」との重複履修不可(注1)
		267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2		[150名]新聞学科生優先，「INTERNATIONAL COMMUNICATION 2」との重複履修不可(注1)
		267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好宏	3		[150名]新聞学科生優先(注1)
		267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡邊 久哲	3		[150名]新聞学科生優先(注1)
		267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3		[160名]新聞学科生優先，「MASS MEDIA 1」との重複履修不可(注1)
		267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好宏	3		[160名]新聞学科生優先，「MASS MEDIA 2」との重複履修不可(注1)
		260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	* 鈴木 秀美	4		「ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1」との重複履修不可
		260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	* 鈴木 秀美	4		「ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2」との重複履修不可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	1Q	音 好宏	1		Aクラス，新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	3Q	音 好宏	1		Bクラス，新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	1Q	水島 宏明	1		Cクラス，新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	3Q	水島 宏明	1		Dクラス，新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	2Q	高橋 直治	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	4Q	高橋 直治	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
		268811	JRN201-19e00	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1	2	秋	* 黄 盛彬	2	○	SPSFコース開講科目，注S1，「国際コミュニケーション論Ⅰ」との重複履修不可(注3)
		268812	JRN202-19e00	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2	2	休講		2	○	SPSFコース開講科目，「国際コミュニケーション論Ⅱ」との重複履修不可，2023年度開講予定(注3)
		268813	JRN301-19e00	MASS MEDIA 1	2	休講			○	SPSFコース開講科目，「マス・メディア論Ⅰ」との重複履修不可，2023年度開講予定(注3)
		268814	JRN302-19e00	MASS MEDIA 2	2	休講			○	SPSFコース開講科目，「マス・メディア論Ⅱ」との重複履修不可，2024年度開講予定(注3)

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択必修科目	コース共通科目群	268815	JRN401-19e00	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1	2	休講			○ SPSF コース開講科目、「マスコミ倫理法制論Ⅰ」との重複履修不可、2024年度開講予定(注3)
		268816	JRN402-19e00	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2	2	休講			○ SPSF コース開講科目、「マスコミ倫理法制論Ⅱ」との重複履修不可、2025年度開講予定(注3)
学科科目A群	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2～4		[100名]新聞学科生優先(注1)
	263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2～4		[100名]新聞学科生優先(注1)
	263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	2～4		[120名]新聞学科生優先(注1)
	263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	音 好宏	2～4		[105名]新聞学科生優先(注1)
	263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2～4		[120名]新聞学科生優先(注1)
	263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2～4		[120名]新聞学科生優先(注1)
	263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	春	* 佐伯 知紀	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
	263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	秋	* 佐伯 知紀	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
	264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠ a	2	秋	* 沈 霄虹	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
	264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠ b	2	秋	阿部 るり	2～4		[105名]新聞学科生優先(注1)
	264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡ a	2	春	鈴木 雄雅	2～4		[105名]新聞学科生優先(注1)
	264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡ b	2	春	阿部 るり	2～4		[50名]新聞学科生優先(注1)
	264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢ a	2	秋	* 石澤 靖治	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
	264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢ b	2	春	音 好宏	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
学科科目C群Ⅰ	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰ a (国内)	2	春	* 大牟田 透	3・4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰ b (国内)	2	秋	* 大牟田 透	3・4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱ a (国際)	2	春	* 金本 裕司	3・4		[105名]新聞学科生優先(注1)
	263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱ b (国際)	2	休講		3・4		[100名]新聞学科生優先(注1)
学科科目C群Ⅱ	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰ a	2	春	* 尾崎 元	3・4	○	[60名]新聞学科生優先(注1)
	267909	JRN343-19e00	報道英語Ⅰ b	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○	[60名]新聞学科生優先(注1)
	267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱ a	2	春	阿部 るり	3・4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱ b	2	秋	阿部 るり	3・4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	267915	JRN346-19e00	報道英語Ⅲ a	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○	[60名]新聞学科生優先(注1)
	267916	JRN347-19e00	報道英語Ⅲ b	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○	[60名]新聞学科生優先(注1)

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新 聞

<16～20年次生>・・・16単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目A群	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2～4	[100名]新聞学科生優先(注1)
		263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2～4	[100名]新聞学科生優先(注1)
		263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	2～4	[120名]新聞学科生優先(注1)
		263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	音 好宏	2～4	[105名]新聞学科生優先(注1)
		263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2～4	[120名]新聞学科生優先(注1)
		263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2～4	[120名]新聞学科生優先(注1)
		263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	春	* 佐伯 知紀	2～4	[110名]新聞学科生優先(注1)
		263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	秋	* 佐伯 知紀	2～4	[110名]新聞学科生優先(注1)
	学科科目B群	264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	* 沈 霄虹	2～4	[110名]新聞学科生優先(注1)
		264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	阿部 るり	2～4	[105名]新聞学科生優先(注1)
		264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	鈴木 雄雅	2～4	[105名]新聞学科生優先(注1)
		264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡb	2	春	阿部 るり	2～4	[50名]新聞学科生優先(注1)
		264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	* 石澤 靖治	2～4	[110名]新聞学科生優先(注1)
		264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好宏	2～4	[110名]新聞学科生優先(注1)
	学科科目C群Ⅰ	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	春	* 大牟田 透	3・4	[60名]新聞学科生優先(注1)
		263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	秋	* 大牟田 透	3・4	[60名]新聞学科生優先(注1)
		263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	春	* 金本 裕司	3・4	[105名]新聞学科生優先(注1)
		263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	休講		3・4	[100名]新聞学科生優先(注1)
	学科科目C群Ⅱ	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰa	2	春	* 尾崎 元	3・4	○ [60名]新聞学科生優先(注1)
		267909	JRN343-19e00	報道英語Ⅰb	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○ [60名]新聞学科生優先(注1)
		267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱa	2	春	阿部 るり	3・4	[60名]新聞学科生優先(注1)
		267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱb	2	秋	阿部 るり	3・4	[60名]新聞学科生優先(注1)
		267915	JRN346-19e00	報道英語Ⅲa	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○ [60名]新聞学科生優先(注1)
		267916	JRN347-19e00	報道英語Ⅲb	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○ [60名]新聞学科生優先(注1)

学科科目(選択科目)・・・28単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目D群	267604	JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	2	春	* 野澤 和弘	2	[35名]新聞学科生優先(注1)
		267605	JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	2	秋	* 野澤 和弘	2	[35名]新聞学科生優先(注1)
		267607	JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	2	休講		2・3	[50名]新聞学科生優先(注1)
		267608	JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	2	秋	* 原 真	2・3	[60名]新聞学科生優先(注1)
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	高橋 直治	2～4	Aクラス
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	水島 宏明	2～4	Bクラス
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	水島 宏明	2～4	Cクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	高橋 直治	2～4	Aクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	高橋 直治	2～4	Bクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	水島 宏明	2～4	Cクラス
		267723	JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	2	春	水島 宏明	3・4	
		267724	JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	2	秋	高橋 直治	3・4	
		265111	JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	休講		2～4	[105名]新聞学科生優先(注1)
		265112	JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	秋	* 清水 直樹	2～4	[105名]新聞学科生優先(注1)
		265121	JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	休講		2～4	[100名]新聞学科生優先(注1)

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選択科目 学 科 目 D 群	265122	JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱ b (ジャーナリズム論)	2	休講		2～4		[100名]新聞学科生優先(注1)
	265131	JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲ a (広告論)	2	春	* 落藤・* 藤島	2～4		輪講, [150名]新聞学科生優先(注1)
	265132	JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲ b (広告論)	2	秋	* 落藤・* 藤島	2～4		輪講, [150名]新聞学科生優先(注1)
	265141	JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳ a (PR論)	2	春	国枝 智樹	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
	265142	JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳ b (PR論)	2	秋	国枝 智樹	2～4		[110名]新聞学科生優先(注1)
	265145	JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴ a (テレ・コミュニケーション論)	2	秋	* 元橋 圭哉	2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	265146	JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴ b (テレ・コミュニケーション論)	2	休講		2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰ a (表象文化論)	2	春	高橋 直治	2～4		[70名]新聞学科生優先(注1)
	265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰ b (表象文化論)	2	秋	高橋 直治	2～4		[70名]新聞学科生優先(注1)
	265221	JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱ a (コミュニケーションと技術)	2	春	* 仁藤 雅夫	2～4		[70名]新聞学科生優先(注1)
	265222	JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱ b (コミュニケーションと技術)	2	秋	* 仁藤 雅夫	2～4		[70名]新聞学科生優先(注1)
	265231	JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲ a (マスコミ調査)	2	春	渡邊 久哲	2～4		[50名]新聞学科生優先(注1)
	265232	JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲ b (マスコミ調査)	2	秋	渡邊 久哲	2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	265251	JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳ a (大衆文化論)	2	春	柴野 京子	2～4		[70名]新聞学科生優先(注1)
	265252	JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳ b (大衆文化論)	2	秋	柴野 京子	2～4		[120名]新聞学科生優先(注1)
	265261	JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	2	秋	水島 宏明	2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2	春	柴野 京子	2～4		[20名]新聞学科生優先(注1)
	265263	JRN333-19j00	メディアリテラシー論	2	春	音・高橋	2～4		輪講, [60名]新聞学科生優先(注1)
	265271	JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	2	秋	音 好宏	2～4		
	265272	JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	2	春	音 好宏	2～4		
	268752	JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	秋	奥山 俊宏	2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	268753	JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	音 好宏	2～4		輪講(注2)
	265143	JRN213-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	春	* 石田 研一	2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	265144	JRN214-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅳ	2	秋	* 下山 進	2～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	268755	JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音 好宏 渡邊 久哲	2～4		輪講[105名]新聞学科優先(注2)
	268756	JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好宏 渡邊 久哲	2～4		輪講, [105名]新聞学科優先(注2)
	268757	JRN105-19j00	憲法(基礎)	2	春	* 村上 玲	1～4		[60名]新聞学科生優先(注1)
	268817	JRN340-19e00	REPORTING IN ENGLISH 1	2	休講		3～4		SPSF コース開講科目, 2023年度開講予定(注3)
	268818	JRN341-19e00	REPORTING IN ENGLISH 2	2	休講		3～4		SPSF コース開講科目, 2023年度開講予定(注3)
	268819	JRN342-19e00	REPORTING IN ENGLISH 3	2	休講		3～4		SPSF コース開講科目, 2023年度開講予定(注3)

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	その他		文学部横断型人文学プログラム			文学部横断型人文学プログラム p. 202 ～を参照すること。			12 単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目・全学共通科目 (必修科目, および選択科目の一部 (注 4) を除く)・課程科目 (実習を 除く)			各開講科目担当表を参照			

(注 1) 登録の方法等詳細については履修要覧〔ガイド・資料編〕p. 26 ～および Loyola の「時間割」を参照すること。

(注 2) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。

2022 年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2022 年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」は TBS テレビの寄付によって設置している。

(注 3) SPSF コース開講科目の履修にあたっては、各科目の要求する語学要件を満たしていることが必要である。

(注 4) 「身体知」カテゴリーの実技科目。p. 42 ～を参照。

● SPSF コース科目履修条件等に関する注釈

注 S1 : 履修にあたっては、国際教養学部開講科目を履修する際と同じ語学要件を満たしていることが必要である（語学要件については履修要覧〔ガイド・資料編〕の p. 33 ～ 34 参照）。

Loyola で履修登録はできないので、語学要件を満たしていることを証明できるもの（SPSF コース科目を初めて履修する場合のみ提出必要）を用意し、履修登録期間中に学事センター窓口で手続きを行うこと。